

# Kansai University Alumni Association News

關 大

## 第584号

平成26年(2014年)11月15日発行  
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館  
電話06(6368)1121(代) FAX06(6380)8476  
URL <http://www.kandai-koyukai.com/>  
Eメール [koyukai@ml.kandai.jp](mailto:koyukai@ml.kandai.jp)

平成26年度校友総会に700人集う  
藤井聰京都大学大学院教授が記念講演  
関西大学創立130周年記念事業募金  
寄付申込者ご芳名 <1>

野球部が秋季リーグで19年ぶり34回目の優勝  
明治神宮野球大会へも42年ぶりの出場決める  
馬術部が史上初の全日4連覇を達成!  
スケートアメリカで町田樹が優勝、2連覇飾る



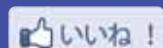
関西学生野球秋季リーグで39季ぶりに優勝、早瀬監督を胴上げするナイン(関大スポーツ提供)

2014年 9月

# 校友会Facebookページを開設しました。

校友会公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/kandai.koyukai>



校友会Facebookページへの  
「いいね！」をお願いいたします。

Facebookで“関西大学校友会”を検索

公式Facebookページでは、支部同士、校友の皆さま同士の“繋がり”をより一層深めていただけるよう、情報を発信しております。

校友会ホームページから



“関西大学校友会Facebookページ”で検索



校友会のイベント



国内外の支部活動



キャンパス風景



後輩の活躍



校友会からのさまざまな情報を、さらに身近にご覧いただけます。



# 平成26年度校友総会を開催

BIGホール100に700人が集う



平成26年度校友総会は、10月19日の日曜日、12時30分から千里山キャンパス・BIGホール100で開催され、絶好の秋晴れの中、京阪神はもとより全国各地から約700人の校友が出席した。

第一部総会では、寺内俊太郎会長が挨拶の後、来賓を代表して、池内啓三理事長と楠見晴重学長が母校の近況を述べた。会務報告に続き、恒例の記念品、感謝状贈呈が行われ、総会を終了。

第二部記念講演では、内閣官房参与（第2次安倍内閣）・京都大学大学院工学研究科（都市社会工学）教授・藤井聰氏の「国土強靭化と関西の未来」と題する講演を熱心に拝聴。その後、凛風館に会場を移して行われた懇親会では、参加者が一堂に会して歓談。応援団の演舞を楽しみ、秋の一日を母校で満喫した。

## 組織特別顕彰18団体

### 個人功労表彰は39人

第一部総会は、草川大造総務

副部長と太平信恵総務部員の司

会で定刻に開会。北嶋弘一副会

長が開会の言葉を述べ、黒澤花

衣応援団第92代団長のリードで

学歌を斉唱し、昨年の総会以降

亡くなられた校友・大学関係者の

冥福を祈つて默祷を捧げた。

法人・教学及び教育後援会役

員など来賓紹介のあと、校友会

の給付奨学生で3月の卒業式で

は総代を務め、見事本年度の司

法試験に合格した摸利純史さん

が紹介された。

挨拶に立った寺内会長は、

「年一度の校友総会を、法人・

教学の役員の皆さまはじめ多く

の校友の方々の」出席のもと開催

催できることに大きな喜びと、

重大さを感じている。

先日、野球部が秋季リーグで19年ぶりに優勝した。すばらしき出来事だった。また、引退を表明した高橋大輔君が、われわれの心をときめかせ感動を与えてくれたことに對し、何か応えなければという気持ちである。

2年後に迎える創立130周年の記念事業への協力をメインに、色々な意味で母校を支える我われ校友は、何をなすべきかを皆さんと共に考える材料になればと思う」と前置きし、いつものようにパワー・ポイントを使って、「平成25年期会長基本方針」から「平成25年期校友会活

記念事業の大要を紹介。「募金も6月から始まっている。我々校友としては非支援したい」と

いう気持ちで一杯である」と校友の協力を依頼した。

また、最近の大学の取組み「トリプルI構想」をあげ、「すばらしい構想であり、校友会としてはできる範囲で協力していくたいと考えている」と述べた。

続いて、この1年間の母校の主要な出来事、先生方の研究成果、校友会の事業などを紹介。

機関紙『関大』に詳しく述載しているので、ぜひ目を通していただきたい」と述べ、特に、大学のグローバル化等に対応して校友会が進めている海外支部の設立については、「関西大学から世界へのスローガンが着実に実を結びつつある」と、台湾OB会、



# 校友總会での顕彰者（順不同・敬称略）

## 組織特別顯彰（18團體）

大分千里会 福岡千里会 高知支部 岡山支部  
岐阜千里会 京都支部 姫路支部 西宮支部  
守口支部 みおつくし葦の葉会 神戸市役所関大俱楽部  
東大阪市役所千陵会 自動車関大会 関大法曹会  
関大不動産鑑定士クラブ 関西大学体育OB・OG会  
関西大学応援団OB・OG千成会( 部 )  
関西大学スポーツマンクラブ

### 組織顕彰（4団体）

三重中勢支部 貝塚支部  
西淀川支部 公認会計士闘大会

## 個人功劳表彰 (39氏)

时任	博幸 (鹿児島千里会幹事長 = 昭50学商)
徳重	忠男 (大分千里会会長 = 昭38学法)
濱脇	哲夫 (長崎支部副支部長 = 昭48学商)
大石	義雄 (北九州支部副支部長 = 昭39学経)
上山	忠久 (鳥取支部部長 = 昭43学商)
重延	義樹 (神奈川支部前支部長 = 昭45学商)
杉原	賦彦 (千葉支部前支部長 = 昭39学法)
卯野	和臣 (石川県支部副支部長 = 昭44学商)
前田	正子 (愛知支部前副支部長 = 昭35学2文)
大西	昭三 (生駒支部副支部長 = 昭36学法)
柳谷	勝美 (奈良県閑大俱楽部会長 = 昭39学法)
赤松	裕樹 (神崎支部部長 = 昭48学工)
大野由紀雄	(姫路支部部長 = 昭52学工)
三木	允子 (西宮支部副支部長 = 昭42学文)
井上	能一 (川西支部部長 = 昭40学法)
河本	享 (尼崎支部副支部長 = 昭34学2文)
渡邊	泰之 (神戸支部副支部長 = 昭42学法)
平井	治 (守口支部前支部長 = 昭39学2経)
本間	敏司 (藤井寺支部副支部長 = 昭61学工)
西田	政充 (枚方支部部長 = 昭63M工)
岩崎	英夫 (東大阪支部前支部長 = 昭36学商)
清水	英俊 (寝屋川支部部長 = 昭38学商)
片井	崇 (富田林支部副支部長 = 昭41学文)
小西	節子 (吹田支部前副支部長 = 昭42学文)
長尾	保 (河内長野支部元支部長 = 昭35学経)
藤原	三郎 (交野支部副支部長 = 昭38学商)
上辻	五郎 (大阪狭山支部副支部長 = 昭42学商)
門矢	輝彦 (福島支部副支部長 = 昭35学経)
馬場園	高一 (東成支部副支部長 = 昭35学経)
福田	尚武 (東住吉支部部長 = 昭51学商)
矢田幸之助	(西成支部会計 = 昭61学商)
山本	雅明 (此花支部副支部長 = 昭48学商)
三宅	順 (JR閑大会会長 = 昭52学工)
瀧川	晃 (自動車閑大会会長 = 昭55学社)
小松陽一郎	(関大法曹会前幹事長 = 昭51M法)
新居	勝美 (社会保険労務士閑大会副会長 = 昭3
平野	勝司 (関西大学鉄川謝交会会長 = 昭47学)
高井	憲司 (関西大学長砂ゼミ長友会会長 = 昭5
上杉	孝夫 (関西大学スポーツマンクラブ副会長 =

現状をしつかりと把握しなければならない」と、全国で23年度から受験者数が半減していることなど法科大学院を取り巻く現状を図表で示し、校友の理解を求めた。

来賓挨拶で、池内啓三理事長は、「伝統への自信未来への考動」「学縁」を世界に広げよう『』を「コンセプト」に、千里山キャンパスの「知的創造空間」の創出(20億円)、「関西大学グローバルフロンティア」の開発・提供による次世代グローバルリーダーの育成(6億円)

「関西大学『学縁』給付奨学金制度」の講演(二千円) 後援会、併設校等との連携による「オール関大」としての各種事業の実施(4億円)の5つの事業 130周年記念事業を策定した。 の千里山キャンパスへの新しいアプローチについても、ようやく目途がついてきた。また、の関西大学フェスティバルin九州の計画が来年9月27日に決まつたと報告を受けている。これも是非成功させたい。 また、6月から開始した記念事業募金については 10月14日

は目標額2億円に達していない割程度に留まっているので、個人の方への再依頼や企業等への積極的な募金活動を展開していく予定である」と、130周年記念事業・募金への取組みを説明した。

また、「少子・高齢化の進展やグローバル化の進展など、わが国を取り巻く危機的状況の中、今の大学生は、大変難しい課題を背負って社会に出て行くことになる。主体的に前途を切り開くことが求められており、答えのない問題に自分なりの答えを見出す力を身に付けるには、

わが国、本学を取り巻く環境は大変厳しいが、長き歴史の中で、大学の「今」・「これから」を託された以上、更なる充実发展に努め、未来へと引き継がなければならない。関西大学が、歴史や伝統に甘んじることなく、着実に前進するよつ、皆様方と手を携えて参りたいと思つて、いる」と近況と決意を述べた。

また、楠見晴重学長は、「まず、関大スポーツに関する話をしたい。一つは、関大野球部が、関西学生野球秋のリーグ戦において19年ぶりに優勝した。

沸きに沸いた中、野球部はその陰に隠れしており、私自身も大変心配していたが、早瀬監督を迎えて1年目の快挙である。来年1月に創部100周年の祝賀会を迎える野球部について、素晴らしい前祝となつた。11月3日の代表決定の試合にも勝つて、ぜひとも明治神宮大会にコマを進めさせていただきたいと思っている。また、これを機に「野球といえば関大」という時代の再来を期待している。

もう一つ、5日前に、高橋輔君が引退を表明した。彼が大人と日本人に与えた感動と尊敬



気は言葉では言い尽くせないま  
のがある。関大在学中には度の  
五輪に出場し、男子フィギュア

千里会はじめ多くの海外支部の活動を紹介した。

「関西大学イノベーション創生センター」の設立(9億5千万円)

時点の累計額が2億6667万3362円である。この場をお借りしてお礼申し上げるとともに

受身の教育から能動的学習への  
転換が必要であり、そのための  
環境整備を、法人としても全力

私が学長になつてから、アメリカンフットボール部の甲子園ボウルの制覇やサッカー部のイ

で日本に初めてメダルをもたらした彼の功績を、私たち関大人は感謝の念とともに、長く心にとどめようではありませんか。

この度の文科省によるグローバル化支援策に関西大学の「T R I P S E E 」構想が選ばれたかったことは、誠に残念だったが、当然ながら関大独自のグローバル政策は、たゆむことなく推進していく。また、政府の文教政策の大きなフレームに翻弄された法務研究科についても、関西大学に限らず、多くの私学において正念場を迎えていた。これについて法務研究科内部で教育改革を進め、また新たな飛躍を期しており、校友の皆さんの一丸となつた支援をお願いしたい。

先づ関西大学は、天六キャンパスを売却し、新たに都心での教育機会の充実を目指して、梅田に土地を購入した。天六キャンパスは、戦後も関大の特徴である一部の教育の中核として65年の長い歴史を刻み、在野精神と進取の気性に溢れた多くの関大人が巣立つた。天六キャンパスの売却を、130周年を迎えた、さらに飛躍していく関大の象徴的な行動と思つていただき、絶大なる支援をお願いできればと思う。

2年後には130周年の記念事業が控えているが、このキャラ

チフレーズは『この伝統を「超える未来を」』です。単に伝統を超えるようといつてはいるのではなく、読点( )がある。「関西大学の伝統を深く心に刻み、それを誇りに思つ」という意味がこの読点に表現されている。その誇りの上に立ち、更にそれを超える未来を自指そつといふのが、このキャラチフレーズの意味である。この記念事業の成功には校友のみなさんの絶大な協力とご支援がぜひとも必要であり、改めてお願ひをします」と述べた。

大東恭治総務部長が、1年間の会務を報告した後、昨年秋と今年春に叙勲・褒章を受章された校友・大学関係者が舞台に上がり、代表して元日本弁護士

## 「国土強靭化と関西の未来」テーマに 藤井聰京都大学大学院教授が講演

第2部記念講演では、田中義昭副会長の講師紹介のあと、京都大学大学院工学研究科教授で第2次安倍内閣の内閣官房参与を務める藤井聰氏が「国土強靭化と関西の未来」と題して講演。

最初に、広島の土砂災害や御嶽山の噴火に触れ、「東日本大震災やメガ台風の発生など、20世紀とか昭和の時代には考えられないような災害が発生している。今まさに、温暖化による大気の異常と、地殻のマントルも活発に動いている時代に21世紀初頭が直面している」と指摘。それに対し、日本の社会は20世紀に造られたままの構造になつておらず、地震のリスクや異常気象のリスクを考えずに出来る上があつたとのこと。

その後、推進本部が設置された。することは東京一極集中の緩和、全国への分散の推進で、国土強靭化計画の最重要ポイントとのこと。そのためには格差の解消が必要で、地方創生に繋がっている。その地方創生に絶対に必要なのが交通インフラの整備で、一言で言えば「新幹線」である。様々な例を挙げて、時にユーモアを交えながら解説された。

最後に、「東京は昭和48年に閣議決定された新幹線整備計画の5本の内4本が完成し、リニアモーターカーが認可された。大阪にもリニアを入れ5本の計画があつたが、完成しているのは1本だけ、しかも、乗客が強制的に下ろされるターミナル駅ではなく、通過駅である。この新幹線網の完成なくして大阪・関

連合会副会長として旭日中綬章を受章の山田庸男氏に寺内会長から記念品が贈られ、参加者も大きな拍手で祝意を表した。恒例の感謝状贈呈に移り、組織顕彰を受けた後、30年以上にわたつて総会を開催している18団体を特別顕彰、代表して牧村史朗京都支部長に感謝状を贈呈した。続いて、10年継続して総会を開催している4団体を組織顕彰、代表して沢黒西淀川支部長に感謝状を贈呈した。最後に幹部役員として12年以上にわたり組織の発展に尽力されている個人功労表彰では、39人を代表して神奈川支部前支部長の重延義樹氏に寺内会長から感謝状と記念品を贈つた(別稿参照)。



幹線が大阪から関空を通り、和歌山から四国に伸びる四国新幹線となり、そのまま九州大分まで行くことになっていた。それと山陰新幹線。完成すれば、北陸・山陰の日本海側、四国の国土资源バランスがよくなり、国土強靭化に極めて大きな効果があると確信しており、関西の未来は限りなく明るくなる」と述べ、「お金の問題、政治的問題もあるが、学術的に科学的に正しいと思っている。関西大学の皆さんにも学術的に共鳴して、ご協力をいただきたい」と講演を結ぶと、会場は大きな拍手に包まれた。

で行くことになっていた。それと山陰新幹線。完成すれば、北

## 校友総会トピックス！

### 支部活動継続のため精進 個人功労表彰の上山忠久氏

今年、春の叙勲において旭日中綬章を受章され、校友総会では組織特別顕彰を受賞された関大法曹会幹事長の山田庸男さん（昭42学法）写真右）にお話を伺いました。

山田氏は、平成19年度に日本弁護士連合会副会長と大阪弁護士会会长を務められたが、日弁連副会長の活動の中では、法テラスにおいて経済的な困窮者の法律相談や訴訟費用の支援などをを行うため、法務省や財務省に対する働きかけや予算の獲得などに尽力されたこと、また、少くとも国会などに意見を述べたり、働きかけるなどの活動をされたことが、思い出深いこと。

現在、関大法曹会幹事長（他の組織では会長）の役職を担われておられます、新たな後輩の輩出のため、法科大学院の入学者増加や合格率アップの施策について、教学の先生方への働きかけや学生への教育支援などに奔走されておられます。

「法科の関大」の伝統を守るためにも、今後ますますのご活躍を祈念いたします。（広報部 岩崎圭祐）



鳥取支部は、今年創立60周年を迎えた。長らく休眠していた支部を、平成15年に前支部長とともに復活させたのが現支部長である上山忠久さん（昭43学商）。2年前に前支部長が逝き、そのあとを継いだ。以来、原稿作成、郵送、人集め、会計などの業務を支部長が率先して行っている。

鳥取支部からは、かつて毎年30人ほどが母校関大に入学しているが、今は10人ほどに減った。なんとか大学に関心を持つてもらおうと地元でPRを心がけているそうだ。毎年7月に総会を開催しているが、その記事を日本海新聞に掲載してもらったり、シゴゲームを行ったりしている。

賞品は大学生協で購入した関大グッズだ。参加校友は年輩の男性がほとんどで、女性はひとりかふたりだけ。鳥取県下に校友は約300人いるので、今後、もっと

### 凛風館で懇親会開催 応援団の演舞楽しむ

第2部記念講演会は終了。第3部懇親会は、総合学生会館メテリアパーク・凛風館2階のダンシングホールディノア（生協食堂）に会場を移して開催された。渡邊泰之副会長の開宴の言葉、橋本幸治教育後援会会長の乾杯の発声で懇親の輪が広がり、参加者は、応援団の演舞などを楽しみながら旧交を温めた。逍遙歌合唱のあと植田芳光副会長の閉宴の挨拶で、校友総会の幕を閉じた。



### 今後、若い力の集約に尽力 個人功労表彰の重延義樹氏

校友総会で個人功労表彰を受けられた神奈川支部前支部長の重延義樹さん（昭45学商）に取材させていただいた。神奈川に本社のある企業に就職し、その後ずっと神奈川在住です、とのことです。



参加校友は年輩の男性がほとんどで、女性はひとりかふたりだけ。鳥取県下に校友は約300人いるので、今後、もっと

「ゴルフ、団碁、カラオケ、散策、山歩き等の会があり、会員が集まりやすく、楽しめる工夫をされている。また、居酒屋の先輩の店で、3か月に1度は20～30人が集まり、結束を固めておられる。今後は若い力をいかに集約していくか、尽力していきたい」と語っておられた。

（広報部 中井紀子）

呼びかけて参加人数を増やし、支部として途切れないように、精進していきたい」と抱負を語った。

折しも表彰を受けられたこの日、10月19日には、第35回鳥取県東西8大学O・B野球大会（関関同立、早慶、中央、法政の8大学参加）で、関大O・Bチームが決勝で立命館に勝って3年ぶり6度目の優勝を果たした。好プレー、珍プレー続出で大いに盛り上がったそうだ。母校野球部の39季ぶり、34回目のリーグ優勝と併せて、地元鳥取県の関大OBの胸を熱くし、校友としての結束をいつそう強めたことだらう。これを機に支部の更なる発展に弾みがつくよう祈りたい。（広報部 山本淑子）

**支部の活性化に  
女性目線で尽力**

個人功労表彰の  
**小西節子さん**

「ほんとうに楽しく充実していました。そのうえ『こ褒美までいただけるなんて』と、受賞の感想を語る吹田支部前副支部長の小西節子さん（昭42学文）写真左）。女性、とくに主婦が表彰される機会なんて、めったにないですよね。おこがましいですが、とても嬉しい」とも。吹田支部総会に初めて出席したのは約2年前。同窓の「主人

が、即幹事を要請されたとか。お子さんが中学・高校時代にはPTA会長を務めた経験もあり、女性の立場や目線で考えた小西さんらしい働き方で吹田支部を支えてきた。

いま、他支部で活発に設立されている「女子部」。その先駆けとも言われる吹田支部「婦人部」の先頭に、長年立ってきたが、昨年から「婦人部」は「青年部」と共に活動する方向に転換。男女を区別せず、若い人たちの意見や才能、行動をどんどん反映させ、「ともに吹田支部の活性化を目指す」というのが趣意。今後は参与として、若い世代の活躍を見守っていく予定だ。小西さんの楽しみは、まだ続く！（広報部 西野京子）



おめでとうございます。



北嶋弘一副会长は、平成15年に文化会館で開催された「八尾市平成26年文化の日表彰式典」において、北嶋弘一校友会副会长（名誉教授）が、田中誠太市長から表彰された。

北嶋副会长は、平成15年に西大学と八尾市との地域連携協定が結ばれた際に、その最初の事業として同年12月に地域中小企業のものづくりの基盤技術向上を図る「八尾バリテク研究会」を立ち上げられ、今日まで10年に亘る指導によって着実な成果を挙げてこられたことが高く評価されたもの。

発足当時は9社の参加であつたが、現在は30社を超える企業が参加して、隔月のペースで充実した研究会活動を実施している。



北嶋弘一副会长が  
八尾市長表彰受賞

組織特別顕彰の自動車関大会長、個人功労表彰の自動車関大

**大阪交通災害遺族会への  
思いをバックボーンにして**

個人功労表彰の  
**瀧川晃氏**

「ほんとうに楽しく充実していました。そのうえ『こ褒美までいただけるなんて』と、受賞の感想を語る吹田支部前副支部長の小西節子さん（昭42学文）写真左）。女性、とくに主婦が表彰される機会なんて、めったにないですよね。おこがましいですが、とても嬉しい」とも。吹田支部総会に初めて出席したのは約2年前。同窓の「主人

会員は約450人、総会には毎年新人が5～6人入会し、80人余の会員が出席、その内女性会員は10%ほど。

総会の時、各自が持ち寄った品物でチャリティーバザールを開催し、その収益金の一部を「関西大学自動車部及び（財）大阪交通災害遺族会」に毎年寄付させていただいているところ。交通事故で親を亡くされた家庭の子供さんたちに対する思いが、長年の「（財）大阪交通災害遺族会」への寄付を続けていく原動力だと思った。

国土交通副大臣に北川イッセイ氏が就任 9月3日の第2次安倍改造内閣で、参議院議員の北川イッセイ氏（きたがわ・いっせい、本名・北川一成（昭40学文）が国土交通副大臣に就任した。

北川氏は、大阪府議会議員を4期務めた後、2004年（平成16年）第20回参議院議員選挙に自民党公認で初当選、現在2期目。05年経済産業委員会理事、06年9月に発足した安倍内閣では防衛省長官政務官（07年1月からは防衛大臣政務官）等を務めた。



大阪高裁部総括判事に中村哲氏が就任 8月18日付。中

村哲氏（なかむら・さとし）昭49学法）は、1981（昭和56）年判事補。京都地裁部総括判事、大阪地・家裁埠支部長などを経て2013（平成25）年7月から高松家裁所長。62歳。

宮崎地検検事正兼福岡高検任10月10日付。小畠勝義氏（こばた・かつよし）昭54学法）は、1987（昭和62）年に大阪地検検事に。札幌高検刑事部長や神戸地検姫路支部長などを歴任し、前職は最高検査官を務めていた。58歳。

## 校友落語家の熱演に笑いはじける 「第四回 関大寄席」に留学生も招待



平成23年から校友会の事業として開催している校友落語家による「関大寄席」は、毎年満員の盛況をおさめているが、今年も10月11日（土）に天満天神繁昌亭で朝席として開催された。この催しは、天神祭船渡御での「関大丸」の就航や天神橋筋商店街との本学社会連携活動を通じて縁の深い天満天神繁昌亭を会場に、校友落語家を応援するためを開催しているもの。

また、繁昌亭の創設には、母校創立120周年を記念して校務所、平11学法（「商売根問」、エイティプ・エージェンシー、平12学文）、「堪忍袋」、桂三金（よしもとクリエイティブ・エージェンシー、平12学文）、「禁酒関所」、桂三歩（よしもとクリエイティブ・エージェンシー、平8学社）、「52社入学」、「悲しみよありがとう（桂三枝作）」、「三味線・豊田公美子（平8学社）。

「前のみんなは英語落語とか、海外公演とか、なんや外国に行つた話ばかりしよつたが、私かで行つてしまつせ。なんせ師

友会から100万円の寄付をしており、記念の提灯が繁昌亭正面に掲げられている。

指定席券を持った校友や家族などが、開演の1時間ほど前から続々と集まり、定刻の午前10時、林家染太さんの司会で開会式幕の前で寺内俊太郎校友会長があれの挨拶の後、開演した。

例年どおりのオール関大キヤストでの公演で、出演者と演題は、出演順に桂雀太（米朝事務所、平11学法）、「商売根問」、林家染太（よしもとクリエイティブ・エージェンシー、平12学文）、「堪忍袋」、桂三金（よしもとクリエイティブ・エージェンシー、平8学社）、「禁酒関所」、桂三歩（よしもとクリエイティブ・エージェンシー、昭52社入学）、「悲しみよありがとう（桂三枝作）」、「三味線・豊田公美子（平8学社）。

終演後は、出演者が揃つて出口で見送り、来場者は満たされた特別の笑顔で繁昌亭を後にした。

落語というのは、最後に「オチ」をつけると聞いていました。私たち留学生にとって、オチを理解することは簡単ではありませんでしたが、今度聞く機会があつたらオチを理解できるような日本語力や感性がほしいと感じました。

一緒に行った留学生たちも、とても楽しかったと話していく楽しみながら日本の文化を感じることができ良かったです。

今回は、貴重な機会に招待頂きましてありがとうございました。

（中国、M経2）

友会から100万円の寄付をしており、記念の提灯が繁昌亭正面に掲げられている。



私は、2年前に日本に来て、今回が初めての落語鑑賞でした。

特に今回は、関大出身の落語家の方々で、関大出身の落語家の方の落語が聞けるということで、楽しみにしていました。

初めて落語を見た感想は、一人で何人もの登場人物を演じていて、びっくりしたということです。

台詞だけではなくて、身振り手振りや声の抑揚のつけ方で、私たち観客の想像力を膨らませてくれます。その中で面白い事を言つたりして、私たちを笑わせることも、もちろん忘れていません。



思い出がよみがえる

**KU**ANSAIグッズ  
**NIVERSITY**

記念品やお土産に是非ご利用下さい

●詳しいお問い合わせは \_\_\_\_\_  
関西大学生活協同組合 TEL:06-6368-7536 E-mail : ku-shop@kandai.ne.jp  
凜風館3F関大グッズコーナーにて販売しております

# さかみと 校友録

## Kandai Kiratto Part 40

す。ですから、今でも  
当時から続いている人間  
関係は宝物ですね」と

振り返ります。また、  
当時、先輩たちが通つ  
ていた中国語の夜間スク  
ールにも週二日通い、厳  
しい中国語のレッスンを

**普** 通科と国際科をもつ福井県立足羽高等学校。

国際科には中国語と英語のコースがあります。  
中国語コースには二人の中国人教員と五人の中国滞

在経験豊富な日本人教師が学習をサポートしており、  
青山さんはその中国語科の主任を務めています。中  
国語科では二年次に全員が中国へ研修に行き、語学  
だけでなく世界への視野も広げています。また、青  
山さんは中国語部の顧問として、世界三十か国以上  
が参加する中国語世界大会にも、五年連続で日本  
代表として生徒を出場させました。現在の活動と中  
国語を通じた青山さんの教育にかける思い、ビジョン  
などをお聞きしました。

### 大学と中国語学校の ダブルスクールで猛勉強

### 関

大時代は、中国文化研究会に所属していた  
青山さん。一九八四年秋には、関大初の中国



▲中国語劇「雷雨」を3幕で上演(右が青山さん)

語劇、『雷雨』を上演し  
た世代でもあり、上  
下の学年はとても仲  
が良かつたと言います。  
「関大は中国語を身  
に着けた場所でもあ  
りますし、私にとって  
は、人間関係の構築  
と人格形成をなし得  
た場所だったと思いま

受けっていました。「日本人の先生でしたが、社会人  
が仕事の必要性に迫られて来るようなスクールでした  
から、とても厳しかったですね。先生には何度もダ  
メ出しがれたりして。そこではかなりじこられました」。

大学とのダブルスクール状態で猛勉強した甲斐も  
あり、青山さんは、めきめきと中国語を上達させて  
いきます。大学卒業後は地元福井で学校の常勤講師  
を務めながら、一般の人たちに中国語を教える機会  
にも恵まれます。「公民館活動で生涯学習として中  
國語を教えていました。四年間ほどでしたが、講  
座が終了する



▲福井県の中国語語学研修(2014年3月)

ときには、中國語の成果を  
確かめるため、皆さんと  
一緒に中国旅行にも行きま  
した。今でも、当時の人々  
との付き合いは続いて  
いますし、中にはずっと中  
國語の勉強を継続している  
人もいます」。

コンテストでは常に上位を占める足羽高校の生徒  
たち。しかし、入学当初は学力の差も大きく、皆  
が皆、中国語に熱意を持って来ているわけではないそ  
うで、「一年生では、選抜された数人が福井県のプ  
ログラムとして中国に研修に行き、さまざまな経験  
をして帰ってきます。二年生では、中国語コースの全  
員が語学研修を行きます。中国での語学研修では言  
葉だけでなく文化や現地の暮らしに触れ、色々なこ  
とを学んでいくうちに生徒たちの意識が変わっていく  
んです。そういう彼らを見ていると、子どもって本当に柔軟だなあと実感しますね。また、中国人の教員  
を通して、中国の文化や風習を痛感することもあり、  
それが生徒一人ひとりにとって、私たち教員にとってもまた、生きた経験になっています」と語ります。

青山さんは中国語を通じて、「やればできる」と生

学んでいくうちに  
自ら変わっていく生徒たち

**青** 山さんが足羽高校に教員として採用されたの  
は平成三年。平成元年に普通科の中に国際コ  
ース(中国語)が創設され、平成三年は、一年生から  
三年までの三学年がそろった年でした。それ以降、  
ずっと足羽高校で中国語と国語を教えています。顧  
問を務めている中国語部は中国語のコンテストでは常  
に上位に入り、コンテスト荒らし、と呼ばれるほどの実  
力を誇っています。「参加するからには常にトップを目  
指したいと思っています。お陰さまで入賞は毎回達  
成です。私の仕事はいかに生徒たちを主役にできる  
かということなんです」と青山さん。中国語を教え  
るだけではなく、生徒に主体性を持たせ、主役に引  
き上げる。世界大会でも気運れしない積極性を育て  
るため、県内で開催される行事にはボランティアで参  
加し、司会進行や中国語でパフォーマンスを披露する  
など、多くの場で活動しています。

山さんは足羽高校に教員として採用されたの  
は平成三年。平成元年に普通科の中に国際コ  
ース(中国語)が創設され、平成三年は、一年生から  
三年までの三学年がそろった年でした。それ以降、  
ずっと足羽高校で中国語と国語を教えています。顧  
問を務めている中国語部は中国語のコンテストでは常  
に上位に入り、コンテスト荒らし、と呼ばれるほどの実  
力を誇っています。「参加するからには常にトップを目  
指したいと思っています。お陰さまで入賞は毎回達  
成です。私の仕事はいかに生徒たちを主役にできる  
かということなんです」と青山さん。中国語を教え  
るだけではなく、生徒に主体性を持たせ、主役に引  
き上げる。世界大会でも気運れしない積極性を育て  
るため、県内で開催される行事にはボランティアで参  
加し、司会進行や中国語でパフォーマンスを披露する  
など、多くの場で活動しています。

徒たちに実感させることを常に目指しています。そのため、一年生から三年生まで総合的に国際理解を促進する視点が重要だと言います。「一年生では日本の常識は世界の常識ではないことを理解し、二年生では世界の中の日本の現状を知り、三年生では日本人としてのあり方を考え、将来に生かすよう指導することを目指しています」と教育へのポリシーを語ってくれました。

世界の常識ではないことを理解し、二年生では世界の中の日本の現状を知り、三年生では日本人としてのあり方を考え、将来に生かすよう指導することを目指しています」と教育へのポリシーを語ってくれました。

## 第4学舎の第2実験棟が竣工 「見える化」で施設を教材化

棟内外に細部までこだわった9つのデザインが施されている。



9月11日に関係者が出席して、千里山キャンパス第4学舎第2実験棟の竣工式が挙行された。

第4学舎第2実験棟は、理工系学部の主に化学系実験・実習と研究の場を拡充するため、1976（昭和51）年に建設された旧第2実験棟を改築したもので、地下1階地上4階建ての建物で、総延床面積3902m<sup>2</sup>。1階と2階には、最新の設備を備えた理工系学科の研究室、実験・実習の支援を行うテクノサポートチームの事務室、招聘

9月11日に関係者が出席して、千里山キャンパス第4学舎第2実験棟の竣工式が挙行され

研究者用の個人研究室を配備。3階・4階には、試薬調整室、天秤室、準備室が備えられた共

同実験室が配備され、一度に140人以上の学生が化学実験を行つことができる。

また、地下の実験排水処理場は、環境汚染物質の除去の仕組みが理解できるよう処理室内を「見える化」して施設 자체を教材化するなど、建物全体が教材としての『見える建築』となつている。

同オフィスには、一般の人を対象に総合的な心理臨床サービスを提供するカウンセリングルームと、学生の就職活動を支援するキャリアセンター梅田オフィスが開所した。

14階の「関西大学心理臨床センター梅田カウンセリングルーム」は、従来の来談型サービスに加え、企業などへの産業メンタルヘルスやストレス・マネジメントなどの総合的な心理臨床サービスを開展する。

2年後の「関西大学梅田キャンパス」開設を控え、大阪市内でもた、新たな関西大学が動き始めた。

## 文科省「社会人学び直し院プログラム」に選定

センター梅田オフィスでは、関西ビジネスの中心地大阪市での就職支援の拠点として、これまでも以上に就職活動をする学生への支援を力強く展開していくことにしている。

また、関西大学が開設を支援した「弁護士法人あしのは法律事務所」は、「関西大学梅田センター梅田オフィス」に隣接して同時に設立された。同事務所の代表弁護士は、法科大学院の実務家教員であり、法科大学院との連携の下、同大学院の正課教育への参画、修了生の就職支援をはじめ、法曹有資格者に対するリカレント教育などさまざまな連携事業への協力を得ることになつてている。

2年後、「関西大学梅田キャンパス」開設を控え、大阪市内でもた、新たな関西大学が動き始めた。

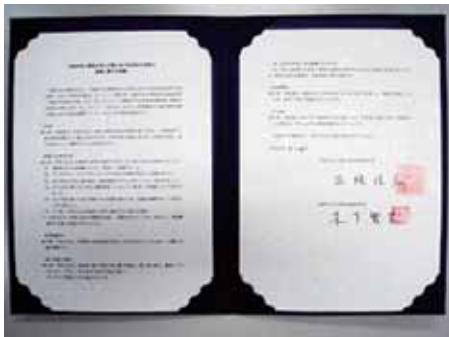
事業名称は「提案事業67件のうち14件が選定された。

は「ASEANに進出する企業教育プログラム」、事業の概要

は「ASEANに進出する企業教育プログラム」、事業の概要は「ASEANに進出する企業の現地子会社で経営を担う出向予定者に対して、現地に関わる各種情報、地理歴史、経済情勢等に加え、経営に携わるための理論的、根本的かつ効果的な教育を行う。これにより、ASEANを基盤に企業の第2の発展を果たす原動力となる「考動力」あふれる高度な人材を養成する」というもの。事業期間は26年度～28年度の3年間。

## 大阪大学の法科大学院と連携に関する覚書を締結

法科大学院は、大阪大学大学院高等司法研究科（大阪大学法科大学院）との間で、相互の法科大学院の充実に向けて連携協力を推進していくことで合意しました。



2015年度から単位互換制度を実施するとともに、共同でのファカルティ・デベロップメント、さらには共通科目の開講や共通の教材開発に向けて協力関係を深化させていく予定。今回締結した「大阪大学と関西大学との間における法科大学院の連携に関する覚書」の内容は、次のとおり。

(1) 授業科目の共同開講について、研究し、実施すること。  
(2) ファカルティ・デベロップメントのための活動を共同して実施すること。  
(3) 各大学院

2015年度から単位互換制度を実施するとともに、共同でのファカルティ・デベロップメント、さらには共通科目の開講や共通の教材開発に向けて協力関係を深化させていく予定。

今回の阪大法科大学院との連携協力関係は、法科大学院教育の充実のために、法科大学院相互が切磋琢磨するとの観点に立った協力・共同関係を構築しようととする画期的な取り組み。

## キルギス共和国の大学と学生間交流等の協定締結

関西大学は、キルギス共和国の中央アジア・アメリカ大学との間で協定を締結した。

同国の大學生との協定は初めており、研究者間交流や学生間交流をはじめ、学術情報ならびに資料の交換、定期刊行物の交換など、今後、両大学のさらなる交流を図っていく。

## 留学生別科春学期修了式 15人がそれぞれの道へ

南千里国際プラザで9月11日、留学生別科春学期修了式

が挙行された。

春学期修了生15人に、楠見晴重

重学長は、「留学生別科を修了されたことに誇りを持ち、校章に描かれている知性の象徴・葦の葉のように、考えることができ

る人間になつてください」と式辞を贈り、吉田栄司副学長（国際推進担当）から、一人ひとりに修了証書が渡された。



## 留学生別科秋学期入学式 9ヶ国・地域から59人

9月19日、南千里国際プラザで留学生別科26年度秋学期入学式が行われた。

インドネシア、韓国、タイ、台湾、中国、ブラジル、フランス、ベトナム、マレーシアの9ヶ国・地域から59人の新入生が入学した。

吉田栄司副学長は、「たくさん



## 外国人留学生歓迎会開く 300人が参加し交流

千里山キャンパスの100周

励み、また日本だけでなく、さまざまな国・地域の文化に触れ、留学生別科での充実した生活を送ってください」と激励の言葉を贈った。

学生たちは、22日から留学生別科での学生生活をスタートさせた。



14大阪マラソンに協賛  
多くの学生・教職員参加

大阪マラソン～OSAKA MA-

RATHON 2014～」が、10月26

日に開催され、4回目となる今

回も、沿道には約130万人が

詰めかけ、秋空の下、約3万人のランナーに大きな声援が送ら

れました。歓迎会には約300人の留学生・一般学生が参加し、楽しい時間を過ごしました。

年記念会館で9月18日、外国人留学生歓迎会が開かれた。

池内啓三理事長、楠見晴重

学長から祝辞が贈られ、新入生

代表は、挨拶の中で学生生活の抱負や目標など、決意を宣言し

## 理事長・学長と校友国會議員・市長との懇談会 選挙で感じた母校愛・校友の絆に感謝し活動



校友国會議員・市長と理事長・学長との懇談会が、10月3日午後6時半から帝国ホテル大阪で開催され、校友国會議員・市長11人が出席。様々な話題で池内理事長、楠見学長らと懇談した。

この懇談会は、平成24年7月に「国や地方自治体の動向、教育問題等の施策について話を伺うとともに、母校の現状について日々感じていることなど、忌憚のない意見をお聞きする」ことを趣旨に初の試みとして開催され、今回が2回目。

出席者は、校友国會議員6人のうち、衆議院議員の谷畠孝、北川知克、三木圭恵の3人。市長は、10人のうち、摂津・森山一正、茨木・木本保平、藤井寺・國下和男、河内長野・芝田啓治、泉南・竹中勇人、小野・蓬萊務、龜山・櫻井義之、刈谷・竹中良則の8人。大学からは、池内啓三理事長、楠見晴重学長、永田眞三郎常務理事と五藤勝三常任理事・法人本部長、岡田弘行常任理事・大学本部長の5人が出席した。

懇談会は、五藤法人本

部長の司会で進行。まず主催者の池内理事長が挨拶に立ち、「皆さまの母校関西大学は、13の学部、13の研究科、3つの専門職大学院、留学生別科、併設校として3つの高校、3つの中学校、1つの小学校と幼稚園を擁し、学生・生徒・児童数は3万5000人を超えており、非常勤を含め3500人弱の教職員が教育・研究に当たつており、予算規模も500億円を超えるなど大変大きくなつた。しかし、IT化、グローバル化など社会の変化は激しく、社会の要請に応

えるよう大学をどう改革していくかが問題である。お力添えをお願いしたい。

また、社会人教育の伝統を長らく果たしてきた天六学舎を売却して、梅田にその伝統を今日的に継承する新拠点を開設することになった。それらを含めて先生方から忌憚のないご意見を貰おうとした。楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢献を課せられている。特に地方創生が言われており、大学はこれまで多くの地方自治体と連携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学部からのアプローチで日本の農業を強くするような取り組みを進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

出席者は、校友国會議員6人のうち、衆議院議員の谷畠孝、北川知克、三木圭恵の3人。市長は、10人のうち、摂津・森山一正、茨木・木本保平、藤井寺・國下和男、河内長野・芝田啓治、泉南・竹中勇人、小野・蓬萊務、龜山・櫻井義之、刈谷・竹中良則の8人。大学からは、池内啓三理事長、楠見晴重学長、永田眞三郎常務理事と五藤勝三常任理事・法人本部長、岡田弘行常任理事・大学本部長の5人が出席した。

懇談会は、五藤法人本部長の司会で進行。まず主催者の池内理事長が挨拶に立ち、「皆さまの母校関西大学は、13の学部、13の研究科、3つの専門職大学院、留学生別科、併設校として3つの高校、3つの中学校、1つの小学校と幼稚園を擁し、学生・生徒・児童数は3万5000人を超えており、非常勤を含め3500人弱の教職員が教育・研究に当たつており、予算規模も500億円を超えるなど大変大きくなつた。しかし、IT化、グローバル化など社会の変化は激しく、社会の要請に応

えるよう大学をどう改革していくかが問題である。お力添えをお願いしたい。

また、社会人教育の伝統を長

らく果たしてきた天六学舎を売却して、梅田にその伝統を今日的に継承する新拠点を開設することになった。それらを含めて先生方から忌憚のないご意見を貰おうとした。楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生が言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

その後、谷畠衆議院議員から着席順に、順次挨拶があった。出席者は、「このような機会を設定いただき、感謝している」と前置きし、持参の資料パンフレットを配布するなどして、それぞれ現在の活動状況を報告。また、「弁護士志望が政治家になったが、最初の選挙の時、私も関大ですと声をかけていただき嬉しかった。法科大学院もそうだが、関西大学はやはり法学部が頑張らない……」、「わが市にも是非母校に進出していただきたい」、

「親父からずっと関大。大変お世話になつた。関大の名を上げるよう頑張っている」、「関大出身者によると、関大出身者として活躍してあげようか、と身なら心援助してあげようか、と声をかけられた。関大出身者は愛校心と同窓の絆が強いと思うなど、母校への想いと要望などを語つた。

楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生が言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

その後、谷畠衆議院議員から着

席順に、順次挨拶があった。出席者は、「このような機会を設定

いただき、感謝している」と前

置きし、持参の資料パンフレットを配布するなどして、それぞれ

現在の活動状況を報告。また

、「弁護士志望が政治家になったが、最初の選挙の時、私も関大

ですと声をかけていただき嬉しかった。法科大学院もそうだが、

関西大学はやはり法学部が頑張らない……」、「わが市にも是非

母校に進出していただきたい」、

「親父からずっと関大。大変お世

話になつた。関大の名を上げるよう頑張っている」、「関大出身者によると、関大出身者として活躍してあげようか、と身なら心援助してあげようか、と声をかけられた。関大出身者は愛校心と同窓の絆が強いと思うなど、母校への想いと要望などを語つた。

楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生が言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

その後、谷畠衆議院議員から着

席順に、順次挨拶があった。出席者は、「このような機会を設定

いただき、感謝している」と前

置きし、持参の資料パンフレットを配布するなどして、それぞれ

現在の活動状況を報告。また

、「弁護士志望が政治家になったが、最初の選挙の時、私も関大

ですと声をかけていただき嬉しかった。法科大学院もそうだが、

関西大学はやはり法学部が頑張らない……」、「わが市にも是非

母校に進出していただきたい」、

「親父からずっと関大。大変お世

話になつた。関大の名を上げるよう頑張っている」、「関大出身者によると、関大出身者として活躍してあげようか、と身なら心援助してあげようか、と声をかけられた。関大出身者は愛校心と同窓の絆が強いと思うなど、母校への想いと要望などを語つた。

楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生が言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

その後、谷畠衆議院議員から着

席順に、順次挨拶があった。出席者は、「このような機会を設定

いただき、感謝している」と前

置きし、持参の資料パンフレットを配布するなどして、それぞれ

現在の活動状況を報告。また

、「弁護士志望が政治家になったが、最初の選挙の時、私も関大

ですと声をかけていただき嬉しかった。法科大学院もそうだが、

関西大学はやはり法学部が頑張らない……」、「わが市にも是非

母校に進出していただきたい」、

「親父からずっと関大。大変お世

話になつた。関大の名を上げるよう頑張っている」、「関大出身者によると、関大出身者として活躍してあげようか、と身なら心援助してあげようか、と声をかけられた。関大出身者は愛校心と同窓の絆が強いと思うなど、母校への想いと要望などを語つた。

楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生が言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

その後、谷畠衆議院議員から着

席順に、順次挨拶があった。出席者は、「このような機会を設定

いただき、感謝している」と前

置きし、持参の資料パンフレットを配布するなどして、それぞれ

現在の活動状況を報告。また

、「弁護士志望が政治家になったが、最初の選挙の時、私も関大

ですと声をかけていただき嬉しかった。法科大学院もそうだが、

関西大学はやはり法学部が頑張らない……」、「わが市にも是非

母校に進出していただきたい」、

「親父からずっと関大。大変お世

話になつた。関大の名を上げるよう頑張っている」、「関大出身者によると、関大出身者として活躍してあげようか、と身なら心援助してあげようか、と声をかけられた。関大出身者は愛校心と同窓の絆が強いと思うなど、母校への想いと要望などを語つた。

楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生がと言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

その後、谷畠衆議院議員から着

席順に、順次挨拶があった。出席者は、「このような機会を設定

いただき、感謝している」と前

置きし、持参の資料パンフレットを配布するなどして、それぞれ

現在の活動状況を報告。また

、「弁護士志望が政治家になったが、最初の選挙の時、私も関大

ですと声をかけていただき嬉しかった。法科大学院もそうだが、

関西大学はやはり法学部が頑張らない……」、「わが市にも是非

母校に進出していただきたい」、

「親父からずっと関大。大変お世

話になつた。関大の名を上げるよう頑張っている」、「関大出身者によると、関大出身者として活躍してあげようか、と身なら心援助してあげようか、と声をかけられた。関大出身者は愛校心と同窓の絆が強いと思うなど、母校への想いと要望などを語つた。

楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生がと言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

その後、谷畠衆議院議員から着

席順に、順次挨拶があった。出席者は、「このような機会を設定

いただき、感謝している」と前

置きし、持参の資料パンフレットを配布するなどして、それぞれ

現在の活動状況を報告。また

、「弁護士志望が政治家になったが、最初の選挙の時、私も関大

ですと声をかけていただき嬉しかった。法科大学院もそうだが、

関西大学はやはり法学部が頑張らない……」、「わが市にも是非

母校に進出していただきたい」、

「親父からずっと関大。大変お世

話になつた。関大の名を上げるよう頑張っている」、「関大出身者によると、関大出身者として活躍してあげようか、と身なら心援助してあげようか、と声をかけられた。関大出身者は愛校心と同窓の絆が強いと思うなど、母校への想いと要望などを語つた。

楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生がと言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

進めている。是非ご支援をお願いしたい」と挨拶した。

永田常務理事の発声で乾杯し、食事をしながら暫し歓談。

その後、谷畠衆議院議員から着

席順に、順次挨拶があった。出席者は、「このような機会を設定

いただき、感謝している」と前

置きし、持参の資料パンフレットを配布するなどして、それぞれ

現在の活動状況を報告。また

、「弁護士志望が政治家になったが、最初の選挙の時、私も関大

ですと声をかけていただき嬉しかった。法科大学院もそうだが、

関西大学はやはり法学部が頑張らない……」、「わが市にも是非

母校に進出していただきたい」、

「親父からずっと関大。大変お世

話になつた。関大の名を上げるよう頑張っている」、「関大出身者によると、関大出身者として活躍してあげようか、と身なら心援助してあげようか、と声をかけられた。関大出身者は愛校心と同窓の絆が強いと思うなど、母校への想いと要望などを語つた。

楠見学長は、「皆さまが国会議員として、また地方自治体の議員として、また地方自治体の長として活躍されていることは、関西大学として大変名誉なことであるとともに、教職員、在学生にとっても非常に大きな励みになつていている。そういう面でも関われたい」と指導ご鞭撻をお願いしたい。

大学は、教育・研究と社会貢

献を課せられている。特に地方創生がと言われており、大学はこ

れまでも多くの地方自治体と連

携協定を結んでいる。今日も父市の市長と対談してきた。関

西大学は農学部はないが、工学

部からのアプローチで日本の農

業を強くするような取り組みを

学生たちは、マラソン本番や日常生活での効率的な走り方にについて役立つ情報を提供した。会場では、化学生命工学部の河原秀久教授と堺市の中菓子店「浜寺餅 河月堂」が共同開発したアスリートのための冷凍お餅「和ねチャージ」(わんちゃんねる)を試食・販売し、大盛況だった。



#### 4 キャンパスで同時に 「関大防災デー」実施

なお、関西大学は大阪マソニン組織委員会の依頼を受け、ランナー、ボランティアを対象に、読売新聞大阪本社とマラソンに関する共同調査研究を行つており、共同調査研究の結果報告は、読売新聞紙面や関西大学ウェブサイトで公開の予定。

日、「関大防災Day2014」  
～広がれ！みんなの安全・安心～」  
～～～」が実施された。

地震避難訓練では、授業中に  
マグニチード7・6の上町断  
層直下型地震が発生したと想定  
し、学生・教職員約1万人の避  
難から避難誘導、安否確認を関  
西大学オリジナルの「地震対応  
マニュアル」に基づいて実施。

今回は、学内で避難時に記入する「安否確認シート」と併せて、ほとんどの学生が登録している「緊急連絡メールシステム」を利用した安否確認を初めて行い、学外にいた学生の安否も迅速かつ確実に確認できた。

千里山キャンパスのイベントでは、避難器具や消火作業を体験できる避難器具体験、消火器・消火栓放水体験のほか、地域住民による炊出し訓練を実施。環境都市工学科の石垣泰輔教授指導のもと、実物大ドア模型を用いた水害時避難訓練や、観察型実験として水災害ジオラマ模型の展示などが行われた。

また、今年7月に防災教育・啓発パートナー協定を締結した日本赤十字社と共に、地域防災力の向上をめざした防災知識と実技の講習会や、中出雅治氏（大阪赤十字病院国際医療救援部長兼呼吸器外科部長）を招いた講演会も開催された。

A photograph showing three individuals on a stage during the International Friendship Festival 2014. One person in a yellow shirt is seated on the left, gesturing with their hands. Two other individuals, one in a black shirt and another in a dark shirt, are seated to the right, looking towards the first person. They are positioned behind a red cloth-covered table or counter. In the background, a large banner with Japanese and English text reads "国際交流フェスティバル International Friendship Festival 2014". The stage is set against a backdrop of light-colored curtains.

2回目の開催である今回は、ステージ・ショーと交流ブースを展開。ステージ・ショーでは、応援団による演舞や校友落語家のか、さまざまな国・地域団体による発表会を実施した。

また、交流ブースでは国・地域の特徴を活かし、工夫を凝らした出し物やイベントが行われた。参加者は民族衣装での記念撮影や各国の食事・遊びを楽しんだ。

外國際交流フエス開く  
染太氏の英語落語など

千里山キャンパスで10月26日、H・O・M・E・千里交流拠点が国際交流フェスティバル（千里万国博覧会）を開催

H・O・M・E・千里交流  
拠点事業は、学術包括協定を締

結している大阪大学と協力しながら、外国人留学生の受け入れを促進。大学と地方の自治体・経済界・NPO団体等と交流を深め、地域ぐるみで外国人留学生の生活や就職の支援を行うなど、地域活性化に外国人留学生

KUBIC2014  
本選会で入賞決まる

今年で9回目となる関西大学ビジネスプラン・コンペティションKUBIC2014の本選会が、9月27日に千里山キャンパスで開催され、1593件の応募の中から、本選出場を果たす

した計10組（高校の部5組、大学の部5組）の発表者による熱のこもったプレゼンテーションが行われた。

高校の部では、京都府立桂高校2年の松岡奈々さんと村田杏里さんによる「Connect people marketing 繋ぐ」が優勝

大阪ビジネスフロンティア高校3年の三宅良河さんによる「地域活性力ーナビ～～」が、ココミチナビライフで日本を元気に!!」が準優勝を果たした。

大学の部では、慶應義塾大学商学部の近藤秀郎さん他計3人によるビジネスプラン「インドネシアを『冷やして』」が優勝、京都工芸繊維大学工芸学科の三村和香さんによる「古野菜マーキュア VEGI CURE」が準優勝した。

## 「地方の時代」映像祭 フォーラムin千里山開く

「地方の時代」映像祭フオード



あと第3戦を3  
2で勝ち、  
勝ち点4とした。

閉会式では、江原祥太主将

江原主将は最優秀選手賞を受賞。また、エース石田光宏投手（経3）が最優秀投手に、首位打者には西田尚寛三塁手（人

閉会式後、宙に舞つた就任1年目の早瀬万豊監督（昭57学経）は、「まだ強化の途上と思つていたので、まさかこんな形で優勝までたどり着けるとは。選手が力を付けてくれたおかげです」と、OB・監督としての喜びを語っていた。

大阪市南港中央球場で開催された第12回大阪市長杯争奪関西地区大学野球選手権大会の決勝戦に、関西学生野球連盟代表として出場、奈良学園大学を3-2で下し、11月14日開幕の第45回記念明治神宮野球大会へ42年ぶり4回目の出場を決めた。

西村幸生・沢村栄治  
両投手胸像を並列に移設

伊勢市倉田山公園野球場のリニューアルオープンに伴う式典が、今年3月10日に行われ、同市出身の名投手、西村幸生（関大・阪神）と沢村栄治（京都市商・巨人）両氏の胸像が、そ



馬術部が史上初の全日本4連覇達成

個人戦でも原（人1）が優勝飾る

第64回全日本学生賞典障害飛越競技大会が、11月1～2日に三木ホースランドパークで行われ、大会3連覇中の馬術部が史上初の4連覇を達成した。初日の第1走行を減点16とツップで通過した関大は、2日目、ツップバッターの黒川・オマージュ組が、前日と同じ10番障害で2度の反抗があり連日の失権となり、不安を抱えてのスタートとなつた。

これまで通路を隔てて向き合つて立っていたが、一塁側内野スタンド出入り口に並ぶ形で移設され、その記念の除幕式も行われた。

向つて右に沢村投手、左に西村投手の胸像が配され、中央には「一球入魂」の文字の右左に「GIANTS14」「Tigers19」と両投手の背番号が彫られた銘板が立てられていく。

記念式典の後、同球場では阪神、巨人のオープン戦が行われ



アジア競技大会空手女子形で清水が優勝

韓国・仁川で開催された第17回アジア競技大会で、10月2

われ、空手道部の清水希容（文  
3）が、決勝でベトナム選手を  
5-0で下し金メダルを獲得し  
た。この種目で日本勢は6大会  
連続の優勝。

A female karateka in a white gi with red belt is performing a side kick. She is in a dynamic pose, with one leg extended to the side and her body rotated. A referee in a black suit is seated in the background, watching the competition.



決勝戦の相手は大体大。3勝3敗1分の五分となり、勝負は代表者戦へと持ち込まれた。代表者戦は時間無制限の1本勝負。主将の山田がコテで1本勝ち。見事優勝を決めた。

り、この瞬間、関大の4年連続9回目の日本一が決まった。個人成績では、原が総減点4で福井工業大の吉田と並んだが、コースを変えてその減点数で順位を決めるジャンプオフの結果、全国1位に輝いた。

9月28日に大阪市立中央体育館で開催された第62回関西学生剣道優勝大会で、剣道部男子が45年ぶりに優勝を飾った。

剣道部男子が関西で  
45年ぶりの優勝飾る

15

# 大学・学生関係

ハンドボール女子が  
創部初の西日本準V

8月27～30日に広島市東区ス  
ポーツセンターで開催されたハ  
ンドボール女子の第44回西日本  
学生選手権大会で、ハンドボ  
ル部女子は創部初の準優勝を飾  
った。

予選リーグを全勝で突破した  
関大は、準決勝で昨年の準優勝  
校・中京大と対戦。前半を11  
10で折り返し、後半もGKのフ  
ラインセーブなどで相手の猛攻  
を防ぎ、21 18で勝利、初めて  
の決勝に進んだ。決勝の相手は  
大会5連覇中の大体大で、17  
30と敗れたが、準決勝の壁を初  
めて乗り越えた。



ライフル射撃場で行われた第61  
回秋季全関西学生選手権大会  
で、射撃部男子は2位関学大に  
150点以上の大差をつけて、  
6年ぶりの団体総合優勝を決め  
た。個人でもエースの高木章雄  
(入4)が50mP60Mで優勝。

女子は団体総合3位ながら、  
粒崎玲(政策2)が10mS40W  
で優勝を飾った。

また、10月12日から開催され  
ていた長崎がんばらんば国体  
(第69回国民体育大会)のライ  
フル射撃競技成年女子10mS40  
Wで、熊本県代表で出場した粒  
崎玲が優勝、同じく大阪府代表  
で出場した阿部美咲(文1)が  
準優勝を飾った。

本年度は、男子が大変頑張っ  
てくれ、春・秋関西学生、西日  
本学生の3冠、全日本選抜5位  
とほぼ満足の結果を出してくれ  
た。

射撃部男子が秋季関西で  
6年ぶりの団体総合優勝  
10月10～13日に大阪府能勢町



関西学生ヨット選手権大会の国  
際スナイプ級で、ヨット部が優  
勝を果たした。  
また、470級でも2位とな  
り、団体総合2位の結果を收



め、10月31日～11月3日に福岡  
県小戸ヨットハーバーで開催さ  
れる第79回全日本学生ヨット選  
手権大会への出場が決定した。

## G Pシリーズ・スケートアメリカで 町田樹が優勝、同大会2連覇を達成

10月24日・25日にアメリカ・  
シカゴで行われたフィギュアス  
ケートのグランプリ(GP)シ  
リーズ・スケートアメリカの男  
子シングルで、アイススケート  
部の町田樹(文4)が優勝、昨  
年に続き同大会2連覇を達成し  
た。



等部2年の宮原知子が自己最高  
の3位に入り、同シリーズで初  
の表彰台に上がった。



## 近畿フィギュア選手権 吉野と細田が男女優勝

10月13日に兵庫県尼崎市で開  
催された2014近畿フィギュア  
スケート選手権大会で、アイ

スケートカナダでは  
宮原知子が初の銅メダル  
11月1日にカナダのケロウナ  
で、フィギュアスケートGPシ  
リーズ・スケートカナダの最終





ススケート部の細田采花（法2）が女子の部優勝、男子の部では吉野晃平（総情2）が優勝を飾った。

## テニス部の竹元佑亮が世界ランカー入り果たす

9月29日からスペイン・サンペルで開催されたテニスITF（商1）が初戦に勝利し、ATPポイントを獲得。世界ランカー入りを果たした。

〔スポーツ関係の写真は、「関大スポーツ編集局」提供〕

## 「飛鳥光の回廊」開催で学生がボランティア活動

9月13～14日、奈良県明日香村で開催された「飛鳥光の回廊」で、学生がボランティア活動を行った。

「飛鳥光の回廊」は、明日香村内の代表的な史跡や寺社が、



うそくやライトの灯りで灯される幻想的なイベントで、このボランティア活動は2006年に本学と明日香村で締結した地域連携協定に伴う事業の一環として、11年から実施している。今年は、青龍・朱雀・白虎・玄武の四神をテーマとした灯りやイベントも行われ、学生は、地元村民や村役場の人たちと共に、石舞台古墳周辺や島庄地区の灯籠のデザインと設置・点火を担当し、石舞台古墳の周囲を、光の地上絵で作った蝶と蓮の花で美しく灯した。

吹田市観光ポスター夏秋大賞に山本洋帆（社2）

吹田にぎわい観光協会主催で実施された吹田市5大学「吹田観

光ポスターコンクール」の表彰式が行われ、山本洋帆（社2）が大賞を受賞した。



このコンクールは、吹田市内にある5つの大学（大阪大学、大阪学院大学、関西大学、千里金蘭大学、大和大学）に通う学生の視点を活かしながら、吹田の観光および吹田市のイメージキャラクターをPRし、地域振興に寄与することを目的に開催されている。

今回、吹田市5大学の学生を対象に夏と秋のポスターのデザインを公募した結果、山本が考案した2作品がいずれも大賞作品に選ばれた。

山本の作品は、鉄道各社の掲示板や吹田市内の観光イベントで掲示される予定。

## ご良縁

## 成婚率の高さが決め手

### 100%手づくりのお世話<sup>®</sup>

コンピューターを一切使わず、すべて手づくり100%の誠実なマンツーマンシステムです。また、ご家庭環境、お人柄等バランスのとれたご紹介を重視し、無駄のないお出会いを実施しています。ご成婚重視のため、他社との連携は一切いたしておりません。国公立大学・有名私立大学ご出身のご成婚者が大勢いらっしゃいます。

#### エムロードはここが違います

- ① 成婚率の高さ  
無駄なお見合いを省いた成婚重視の手づくり100%の行き届いたシステム。
- ② 質の高い会員層  
国公立・有名私立大学が中心。
- ③ 同一アドバイザーによる一貫したお世話  
ご入会からご成婚まで、同一のアドバイザーが担当。
- ④ 自社会員のみの構成  
成婚率の高さの維持とプライバシーの保護の為に他社との連携は一切なし。
- ⑤ 格式あるお見合いパーティー  
帝国ホテル・リッツカールトン等、一流ホテルでの会員様だけの集い。
- ⑥ 安心の均一料金システム  
どの大学ご出身者も、すべて平等。成婚重視の安心料金システム。



お問い合わせセンター  
営業時間／10:00～18:30  
定休日／水曜日

0120-4122-46

資料請求 無料  
・ドクターズコース  
・スタンダードコース  
・シニアコース 有

株式会社エムロード<sup>®</sup>  
Marriage Road  
携帯・WEBからも エムロード 結婚

# 寄付申込者ご芳名

関西大学創立一三〇周年記念事業募金に対し、募集を始めた今年6月から10月20日までに次の方々からお申し込みをいただいております。

ここに、「ご芳名を掲げ、深く感謝の意を表します。」

これまでのお申し込みは、13117件2億8799万7395円です。

今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

芳名録は「創立一二〇周年記念事業・募金事務局」提供資料による。但し、新聞活字にない旧字等は一部、新聞活字で表記。

1 芳名は、個人・法人・団体に区分し、金額と一緒に50音順に掲載し、2回以上申込みの場合は、合計金額を掲載。

2 個人の寄付については、寄付申込書兼振込用紙に記入の氏名を掲載し、関西大学の理事・監事は（役員）、相談役は（相談役）、評議員は（評議員）、顧問は（顧問）、教職員（特任嘱託等を含む）は（教職員）、名誉教授・名誉校長及び退職者は（元教職員）と表示。また、学生・生徒・児童・園児の父母・保護者、校友及び篤志家は、原則として、次の基準で（ ）内に住所の府県名、市名等を表示。  
京都府、兵庫県は市・郡名。その他の都道県は、都道県名。ただし、道県庁の所在地は市名。なお、芳名下の（ ）内の表示は、現役員・顧問を除く方々が原則として、寄付申込み時点で表記。

3 法人・団体の寄付については、寄付申込書に記入の団体名を掲載し、代表者名は割愛。  
4 次回は平成27年3月号に掲載予定。

この伝統を、超える未来を。

酒井	坂口	後藤	小谷也寸志(広島市)
菅沼	佐藤	讓(福島県)	督博(和歌山県)
住田	佐々木	啓(教職員)	聰(教職員)
高井	克彦	讓(奈良市)	善博(大阪市)
高田	大介	(富山県)	(愛知県)
高畠	英樹	(高松市)	(西宮市)
中美	喜子	(枚方市)	(静岡県)
田中	道明	(埼玉県)	(大阪市)
谷	隆	(大阪市)	(大阪市)
鳥越	健一	(大阪市)	(福知山市)
富永	二郎	(福知山市)	(元教職員)
鳥越	健治	(元教職員)	(堺市)
長田	美幸	(堺市)	
中出	彦彦(石川県)		
野村	安彦(尼崎市)		
集瀬	浩(大阪市)		
中村	英雄(高槻市)		
西川	文人(茨木市)		
道	之助(尼崎市)		
西田	敦(教職員)		
道	泰宏(明石市)		
西田	敦(教職員)		
道	義和(那霸市)		
豊	一(東大阪市)		
豊	一(堺市)		
稻	達弥(那霸市)		
柳	邦彦(奈良県)		
八	敦幸(兵庫県)		
諸	彦(神戸市)		
宮	登(奈良県)		
南	男(奈良市)		
水	治(門真市)		
木	基(兵庫県)		
山	吉田(兵庫県)		
下	弘原(岡山市)		
山	海(岡山市)		
石	英樹(鳥取県)		
賀	光基(堺市)		
糸	高明(堺市)		
本	哲(元教職員)		
岡	剛(元教職員)		
田	健二(吹田市)		
本	三万円		
神	青門		
岡	勝		
本	尚明		
糸	徳		
本	幸夫(尼崎市)		
糸	幸(尼崎市)		
本	徳(静岡市)		
糸	徳(大阪狭山市)		
本	徳(京都市)		

太田倉浦内	大江戸哲	大浦谷	大鷲田	大梅田	大宇田	大内田	大臼田	大後田	大上田	大上田	大植島	大木岡	大岩本	大本村	大岩田	大岩崎	大井村	大井田	大今田	大今田	大伊井	大井田	大乾田	大稻田	大稻田	大伊田	大市	大板垣	大堺	大池井	大井口																						
田	倉	浦	内	江戸	大	浦	大	鷲	大	梅	大	宇	大	内	臼	大	後	大	上	大	上	大	植	大	木	大	岩	大	本	大	本	大	岩	大	井	大	乾	大	稻	大	稻	大	伊	大	市	大	板垣	大	堺	大	池井	大	井口
田	倉	浦	内	江戸	大	浦	内	鷲	大	梅	大	宇	大	内	臼	大	後	大	上	大	上	大	植	大	木	大	岩	大	本	大	本	大	岩	大	井	大	乾	大	稻	大	稻	大	伊	大	市	大	板垣	大	堺	大	池井	大	井口
田	倉	浦	内	江戸	大	浦	内	鷲	大	梅	大	宇	大	内	臼	大	後	大	上	大	上	大	植	大	木	大	岩	大	本	大	本	大	岩	大	井	大	乾	大	稻	大	稻	大	伊	大	市	大	板垣	大	堺	大	池井	大	井口
田	倉	浦	内	江戸	大	浦	内	鷲	大	梅	大	宇	大	内	臼	大	後	大	上	大	上	大	植	大	木	大	岩	大	本	大	本	大	岩	大	井	大	乾	大	稻	大	稻	大	伊	大	市	大	板垣	大	堺	大	池井	大	井口

福島	福島幸二郎	光宏	(神戸市)
溝渕	溝渕南	正史	(奈良市)
島木	島木三	浩平	(三木市)
山本	山本三	昭彦	(岡山県)
原端	原端三	眞一郎	(大坂市)
永永	永永三	高穂	(広島県)
田松	田松三	武男	(山口市)
下倉	下倉三	眞二郎	(鳥根県)
松岡	松岡三	藤原	(島根県)
松枝	松枝甚	藤本	(島根県)
甚	甚	藤本	(島根県)
昌英	昌英一	藤本	(島根県)
勝史	勝史一	藤本	(島根県)
彦	彦	藤本	(島根県)
隆子	隆子	藤本	(島根県)
之	之	藤本	(島根県)
信五	信五	藤本	(島根県)
平齊	平齊	藤本	(島根県)
昌孝	昌孝	藤本	(島根県)
久光	久光	藤本	(島根県)
有二	有二	藤本	(島根県)
夕輝	夕輝	藤本	(島根県)
大晃	大晃	藤本	(島根県)
修作	修作	藤本	(島根県)
昌彦	昌彦	藤本	(島根県)
香	香	藤本	(島根県)
(熊本県)	(熊本県)	藤本	(島根県)
(堺市)	(堺市)	藤本	(島根県)
(岡山県)	(岡山県)	藤本	(島根県)
(八尾市)	(八尾市)	藤本	(島根県)
(岸和田市)	(岸和田市)	藤本	(島根県)
(佐賀県)	(佐賀県)	藤本	(島根県)
(伊丹市)	(伊丹市)	藤本	(島根県)
(羽曳野市)	(羽曳野市)	藤本	(島根県)
(向日市)	(向日市)	藤本	(島根県)
(大阪市)	(大阪市)	藤本	(島根県)
(神戸市)	(神戸市)	藤本	(島根県)
(尼崎市)	(尼崎市)	藤本	(島根県)
(内長野市)	(内長野市)	藤本	(島根県)
(河内長野市)	(河内長野市)	藤本	(島根県)
(木津川市)	(木津川市)	藤本	(島根県)
(富山市)	(富山市)	藤本	(島根県)
(広島県)	(広島県)	藤本	(島根県)
(奈良県)	(奈良県)	藤本	(島根県)
(高槻市)	(高槻市)	藤本	(島根県)
(奈良市)	(奈良市)	藤本	(島根県)
(和歌山市)	(和歌山市)	藤本	(島根県)

この伝統を、超える未来を。

石村 木本寿美恵	吉男 (千葉県) (神戸市)
新水健二郎	(徳島県)
寺本和哉	(福岡市)
牧宏志	(神戸市)
柳川誉	(兵庫県)辺鄙郡)
溝口治男	(豊中市)
山尾富弥	(大阪市)
二〇〇〇円	
曾根捷二	(綾部市)
高草保視	(大阪市)
中田義仁	(池田市)
森浩和	(和泉市)
(匿名)一一名	
一〇〇〇円	
石原健次	(大阪市)
門俊憲	(大阪市)
藤井とみ	(吹田市)
齋藤ひとみ	(福井市)
庄中司	(大阪市)
横山倫大	(山口県)
六〇〇〇万円	
株式会社大阪ビルサービス	
五九〇〇万円	
株式会社関大パンセ	
一三〇〇万円	
阪急阪神ホールディングス	
株式会社	
一〇〇〇万円	
株式会社ダイカ	
二〇〇万円	
株式会社タップ	
一〇〇万-一三〇円	
平井建設株式会社	
一〇〇万円	
株式会社OSP	
木下ルディングス	
ザ・パック株式会社	
スバル興業株式会社	
(匿名)一社	
五〇〇万円	
共栄電器工業株式会社	
三〇〇万円	
名和株式会社	
二〇〇万円	
株式会社サンエコマック	
一〇〇万円	

法人

团体

# おめでとうございます—秋の叙勲・褒章

政府は、11月3日付で平成26年度秋の叙勲受章者を、2日付で褒章受章者を発表した。それに先立ち10月11日付で危険業務従事者叙勲受章者を発表した。

校友会事務局で確認できた  
関西大学関係者は次の皆さん。  
心から祝意を表します。

なお、調査は近畿2府4県を中心に行っていますが、万全ではなく、未掲載の受章者をこ存じの方は校友会事務局へご連絡くださいますようお願いします。

掲載は、氏名・卒業年学部・年齢・職業・住所の順。  
敬称略。

叙

瑞宝  
重光章

佐々木土師一（ささき・じい）78歳。名誉教授・元社会学部教授。大津市。  
鳥井克之（とりい・かつゆき）80歳。名誉教授・元文学部教授。奈良県生駒郡斑鳩町。  
中山喜代市（なかやま・きよし）昭37M文79歳。名誉教授・元文学部教授。奈良市。

旭田小綴章

瑞宝小綬章	荒木一則（あらき・かずのり＝昭42学法）70歳。元大阪法務局総務部長。丹波市。
宇田和之（うだ・かずゆき＝昭32学法）79歳。元大阪府警第三方面本部長。大阪府三島郡島本町。	江田直介（えだ・なおすけ＝昭31学法）82歳。元大阪府総務部税務長。箕面市。
竹本恒雄（たけもと・つねお＝昭34学法）78歳。元大阪府警第一方面本部長。茨本市。	藪内誠也（やぶうち・せいや＝昭39学工）72歳。元公立高校長。橋本市。
刈谷市。	旭日双光章
赤井 猛（あかい・かつし＝昭44M文）70歳。元公立高校長。五條市。	竹内克弘（たけうち・かつし＝昭44学工）70歳。元愛知県鍍金工業組合副理事長。
今田 正（いまだ・ただしげ＝昭41学工）72歳。保護司。大阪市。	高橋 健（さかい・たけし＝昭26学2法）86歳。元立中学校長。富田林市。
瑞宝单光章	大島 徹（おおしま・とおり＝昭29学法）82歳。淀川左岸水防事務組合水防団副団

危險業務從事者叙動

危険業務従事者叙動	
瑞宝双光章	吉川佐都美（よしかわ・さつみ）昭48学法 65歳。元海防少佐。南広域行政組合環境衛生センター長。野洲市。
若下英一（いわした・えいいち）昭42高北陽 65歳。二位。尼崎市消防監。西宮市。	榎本政義（えのもと・まさよし）昭42学法 70歳。元警視。視正。和歌山市。
逢坂末男（おうさか・まつお）昭42学2法 71歳。元警察官。視正。高槻市。	鬼束禎（おにつか・たゞし）昭44学2法 71歳。元元老院議員。阪府警視。奈良県北葛城郡牧町。
田岡喜治（たおか・よしる）昭40学2法 73歳。元警視。元兵庫県警視。神戸市。	林信史（はやし・のぶみ）昭41学法 71歳。元警視。元藤井寺市正。平野敬太（ひらの・けいた）昭41学法 71歳。元警視。元神戸市。
栗野莊一（あわの・そういち）（あわの・そういち）昭40学文 71歳。元兵庫県警視。神戸市。	

市消防司令長。吹田市。	ち（昭50M社）66歳。元大阪
上野 艋（うえの・あきら）（昭42学法）71歳。元和歌山県警部。和歌山市。	上野 艧（うえの・あきら）（昭42学法）71歳。元和歌
加藤輝夫（かとう・てる）（昭41学法）71歳。元堺市府警部。堺市。	加藤輝夫（かとう・てる）（昭41学法）71歳。元堺市府警部。堺市。
金関範代（かなぜき・のりよ）（昭42学経）71歳。元大阪府警部。八尾市。	金関範代（かなぜき・のりよ）（昭42学経）71歳。元大阪府警部。八尾市。
末永征男（すえなが・ゆく）（昭45学2法）71歳。元阪府警部。堺市。	末永征男（すえなが・ゆく）（昭45学2法）71歳。元阪府警部。堺市。
高山敏雄（たかやま・とし）（昭41学法）71歳。元大阪府警視。吹田市。	高山敏雄（たかやま・とし）（昭41学法）71歳。元大阪府警視。吹田市。
富田孝廉（とみた・たかや）（昭42学2法）71歳。元大阪府警部。京都市。	富田孝廉（とみた・たかや）（昭42学2法）71歳。元大阪府警部。京都市。
阪府警部。奈良県生駒郡安堵町。長岡 正（ながおか・ただしげ）（昭42学法）71歳。元大阪府警部。京都市。	阪府警部。奈良県生駒郡安堵町。長岡 正（ながおか・ただしげ）（昭42学法）71歳。元大阪府警部。京都市。
松岡 巖（まつおか・いわ）（昭41学法）71歳。元大阪府警部。箕面市。	松岡 巖（まつおか・いわ）（昭41学法）71歳。元大阪府警部。箕面市。
ビル代表取締役。奈良市。	ビル代表取締役。奈良市。
藍綬褒章	藍綬褒章
山田 穂（やまだ・きく）（昭37学文）74歳。オガタ司。大阪市。	山田 穂（やまだ・きく）（昭37学文）74歳。オガタ司。大阪市。

褒音

ネット契約で保険料を節約！まずはお見積から。

自動車保険 そんぽ24 <http://www.union-sv.com/car>

海外旅行保険 **OFF**  <http://www.union-sv.com/travel>

関西大学生協グループ

# 保険事業部・オフィス事業部 総合保険代理店



info@union-sv.com http://www.union-sv.com

本社 豊中市新千里北町3-20-8 TEL 0120-50-5131 開本店 吹田市千里山東3-10-1 開本生協内

# オース! さきげんさん。

連載 47



いしかわ百万石の集いで谷本正憲知事と2014年7月・都内



綿貫民輔氏(中央)、市川雄一公明党書記長(当時、左)とベニスで=1992年

国会や中央省庁を担当したことがいい経験に。元衆議院議長の綿貫民輔氏が、自民党幹事長時代に与野党の幹事長書記長と一緒に書いた『クライマーズ・ハイ』(横山秀夫著)にリアルに描かれています。新聞記者はスクープ合戦に明け暮れ、その中で誤報も生まれます。地方新聞の内部実情は、元上毛新聞記者が日航機墜落事故を取材した体験をもとに書いた『クライマーズ・ハイ』(横山秀夫著)にリアルに描かれていますが、上司の顔色をうかがう「ヒラメ記者」が社の方針を盾に起こすのだと思います。ある田舎町で理容店主の夫人が便槽

が冒頭に起訴理由を述べ、ストーリーに沿う証拠を挙げていく。この筋立てに合わない証言証拠は切り捨てられるわけで、「朝日問題」はこの「スタンス先行」による報道姿勢だと推察します。

## ハンディ背負つてのアウェー戦

富山長野連続誘拐殺人事件で、検察側が裁判後半になつて2人の共謀共同正犯から女性の単独犯行に冒頭陳述を変更し、あわてふためいたことを思い出します。新聞記者はスクープ合戦に明け暮れ、その中で誤報も生まれます。地方新聞記者はスクープ合戦に明け暮れ、その中で誤報も生まれます。地

の経験から気づいたのは、検事が冒頭に起訴理由を述べ、ストーリーに沿う証拠を挙げていく。この筋立てに合わない証言証拠は切り捨てられるわけで、「朝日問題」はこの「スタンス先行」による報道姿勢だと推察します。

金沢が本社の北國新聞の場合、富山での取材は部数が少なく情報が入りにくいハンディ背負つてのアウェー戦。それでも経済部長時代に日産のカルロス・ゴーンCEOに単独インタビューしたり、北陸銀行の公的資金導入などをスクープで数回、表彰されました。逆に、同行が北海道銀行との統合をライバル紙に抜かれ、「瀕死の重傷」を負うはめにも、当時の頭取宅で「小樽に行つてきましたよ」とのサインを見逃したことが今もつて悔やされます。

で死体となつて発見された事件で、他人よりも先行したいとして警察が他殺、自殺両面で捜査との発表にもかかわらず、我が社のデスクが、「他殺か」の見出しをつけてしまいました。捜査結果は全国でも数例しかなかつた便槽での自殺でした。

簿大連市長(中央)と懇談する筆者(左)=1998年

# 足で稼いで40年

〈下〉 大坪 信善



外遊に単独同行したことがいい経験に。元衆議院議長の綿貫民輔氏が、自民党幹事長時代に与野党の幹事長書記長と一緒に書いた『クライマーズ・ハイ』(横山秀夫著)にリアルに描かれていますが、自民党副総裁のやまみ献金疑惑により、与野党のなれ合い国会対策の外遊はけしからんと、全

富山県が友好県省を結ぶ中国遼寧省に中沖豊知事に同行し、最高指導部入りを嘱望されながら失脚した簿熙来大連市長(当時)らと懇談したこともあります。その時もパラボラアンテナを使って写真を電送し汗だくだく。海外は仕事で行くものではないと痛感しました。

月刊誌の編集に移つてからは、焼けた鉄板の上にいるようなことは解消されました。「加能人」では、野球の松井

秀喜、サッカーの本田圭佑、料理の鉄人・道場六三郎、パテシェ辻口博啓、無名塾主宰の仲代達矢の各氏ら石川出身やゆかりの著名人にインタビューし、「話題の人」欄などに掲載しています。加賀藩前田家18代当主前田利祐氏とは石川県人会の開催の度にお会いしますが、戦国武将前田利家の肖像画にそくり。信長の末裔である関大O Bを見ると同様、DNAのすごさを感じています。

富山関係では、昔取った杵柄で漫画家藤子不二雄A、シャーブス&フラツツの原信夫、YKK会長の吉田忠裕、

国紙が一斉に同行取材をボイコットしました。ところが社長からは「どの社もいかないのなら行け」と命令が下り、記者で唯一参加しました。

EU統合に向けた条約批准の現状やNATOなどを取材したのですが、パソコン・ネットが普及していない時で、時差の関係で夜間、ホテルの部屋にワープロを持ち込んで書き、移動のバスの中で寝る始末。

『女性の品格』の著者板東真理子さんらの一代記』を富山県人誌に連載し、10号で46人を数えます。年内に30人分をまとめ出版しますので、一読していただけたら幸いです。

## 大坪 信善 (おおつぼ・のぶよし)

全国の石川県出身者・縁者をつなぐ月刊誌「加能人」の主幹・編集長。1951年富山県砺波市生まれ。1974年関西大学社会学部(産業社会学専攻)卒後、北国新聞社入社。金沢本社ラ・テ部、社会部、編集部、小松総局・能美支局、富山本社報道部警察担当キャップ、県政担当、砺波総局、小矢部支局長を経て1989年から4年間、東京支社報道部で国会担当、片岡清一郵政大臣、綿貫民輔建設大臣・自民党幹事長担当番記者。1993年から約10年間経済部記者。1996年から富山本社経済部長8年、同学芸部長1年。この間、月1回社説を執筆。「新・人は石垣」「ほくりく21世紀列伝」など担当。金沢本社編集局総合デスク編集委員などを経て2007年2月から現職。金沢市を拠点に全国の石川県人会、同窓会など取材。兄弟誌「富山県人」で「とやま人物一代記」連載中。石川県産業観光研究会、金沢龍馬会各会員。



支  
部  
だよ

シリコンバレー関大会

サンゼルス千里会

北カリフォルニアに「シリコンバレー関大会」が発足  
「ロス千里会」国際インターンシップ参加学生と交流会

今年も母校の国際インターーンシッププログラムの開催に併せて、現役学生とロサンゼルス千里会との交流会に参加するため、本部から北嶋副会長、事務局から奥田が訪米した。

また、かねてより、北カリリフォルニアでの校友会設立の動きがあり、今回はロサンゼルスの前に、シリコンバレーを訪問し、在住校友と懇談、協議を行つた。

8月4日、カハノゼ松井田  
謹田謹生（平12年）に  
迎えられたが、そのお車に  
「Google」、「Yahoo」、「Apple」

ど名立たるIT企業の本社などを見学し、世界中から人が集まり、自由と実力主義のなかでシリコンバレーが如何にしてイノベーションを創出しているか垣間見ることができた。車中では、シリコンバレーのこれからへの展望、そのなかでの日本の技術・研究力、他大学の動向、そして本学はどうあるべきか、話が尽きることがなかった。

の未来のため、是非ともこの地での校友会の設立を要請し、名称も「シリコンバレー関大会」として、岸田氏を代表に発足する合意を得た。

コンペで、大学のマークが入ったお揃いのユニフォームを新調してプレーしたことなど校友会活動について拝聴し、また、次の日の交流会について学生たちのためにどのように取り組むか、そして今後の国際インターンシップのあり方や、留学、就職等々、意見交換も行った。

(昭37学工) 西村常明氏(昭53学工)の計4人。前日の打ち合いで、校友自身も飲酒は控えて、許されるすべての時間をできるだけ学生との質問や意見交換に充てようと決め、歓談中は、各テーブルで学生にアメリカでの生活、文化からビジネスに至るまでいろいろとアドバイスいただき、また、途中で席替えを

国内外の各界各層の校友の活躍は、大学にとって貴重な財産であると確信する。特に、海外各地域で、そこに根ざしその社会のなかで国際人として活躍している校友は、グローバル化を推進する大学にとって、ひとつの力となり得る。「学縁」という母校の絆で結ばれた学生にどうしては、まさに先輩後輩という直結した繋がりを実感し、校友会

A group photograph of approximately 20 people, mostly men in suits, posing for a photo in a formal setting with framed pictures on the wall.

(昭37学工) 西村常明氏(昭53学工)の計4人。前日の打ち合せで、校友自身も飲酒は控えて、許されるすべての時間を見て、きるだけ学生との質問や意見交換に充てようと決め、歓談中は各テーブルで学生にアメリカでの生活、文化からビジネスに至るまでいろいろとアドバイスした。ただ、また、途中で席替えをするなど配慮を加えながら進行し、それぞれの夢や目標に向かつて参加した学生達は熱心に聞き入っていた。学生が宿舎に帰つて後には、校友と事務職員とで反省会を兼ねて2次会へ、「交流会だけでは時間が不足し、充実したものにならない」、「日

サイゴン千里会

大学のインターンシップに積極的に協力  
狩野会長ら11人が参加学生らと交流会

翌6日には、国際インターーンシップ参加の学生とロサンゼルス千里会との交流会に参加した。校友の参加者は、南城会長、白川氏に加え、坪田昌夫氏

サイゴン千里会（狩野浩二会長）は、9月7日から始まつた

き入っていた。学生が宿舎に帰つて後には、校友と事務職員として反省会を兼ねて2次会へ。交流会だけでは時間が不足し充実したものにならない」、田一層の校友会組織の設立を推進した。(事務局 奥田惠造)  
[shirakawalax@gmail.com](mailto:shirakawalax@gmail.com)

なつて図られるより期待しつつ、  
一層の校友会組織の設立を推進  
した。」  
(事務局 奥田惠造)  
(口かハゼルベ千里奈・白川敦  
shirakawalax@gmail.com)

なつて図られるより期待しつつ、  
一層の校友会組織の設立を推進  
した。」  
(事務局 奥田惠造)  
(口かハゼルベ千里奈・白川敦  
shirakawalax@gmail.com)

アに積極的に協力

ベトナム・ホーチミンでの関西  
大学国際インターンシップのプ

ログラムに伴い、8日に参加学生らとの交流会を開催した。場所は、通常例会を開催している「ドラゴンホットポット」で、大学からは参加学生ほか16人、サイゴン千里会からは狩野会長ほか11人が参加した。

今回、大学として初めてのベトナムでのインターナシップには、この交流会のみならず、会員が勤務する会社見学などがプログラムに組み入れられており、サイゴン千里会には積極的な協力をいただいている。



散会となつた。  
最初はたつた2人ではじまつたサイゴン千里会も、今や会員数は20人を超えており、今後は首都・ハノイにも千里会の設立を目指し、充実した活動を展開されている。また、母校にも大きく寄与いただいており、校友会としても誠に心強く、まさに「学縁」を実感する一日であつた。  
(事務局 奥田恵造)  
(狩野浩) | k-karino@owell.co.jp)

散会となつた。  
最初はたつた2人ではじまつたサイゴン千里会も、今や会員数は20人を超えており、今後は首都・ハノイにも千里会の設立を目指し、充実した活動を展開されている。また、母校にも大きく寄与いただいており、校友会としても誠に心強く、「学縁」を実感する一団であつた。  
(事務局 奥田恵造)  
(狩野浩) | k-karino@owell.co.jp

階下を貸し切った会場では、  
パリ関大会の方々が温かく迎えてくださった。石井襄代表（昭  
44学法）と校友会長、副会長の初対面となつた。昨年の例会時  
には石井代表は帰国中で、私夫  
今回初めてお会いした。  
まずは寺内会長の挨拶でスタ  
ートした。「パリ関大会に初参加  
した歴史的な日であり、世界各  
地に少しずつ関大校友の輪が広  
がつてゐるなか、ヨーロッパで  
最初にパリ在住の校友のみなさ  
んとお目にかかるで、たいへん  
うれしい」と述べた。三木副会長  
長も「遠く日本から離れた異國で、  
どのような暮らしどりをされて  
いるのか興味津々で、お睡  
きするのがとても楽しみ」と挨  
拶。



周年記念パリ闘大ゴルフコンペ開催を提案したが、斐伊は安くても旅費が高い…と苦笑。実現できたら楽しいだろ♪。校友会の大東恭治総務部長（昭57学法）の後輩にあたる松尾綱紀さん（平8M法）は、財務省勤務で3年前からOECIDにに向中だ。昨年の私の記事が本会に参加するきっかけになつたそうで、とても光栄に思つた。親子二代の闘大ファミリーと闘いて寺内会長から闘大ネクタイをプレゼントされ、たいへん喜んでいた。

パリで人気の焼肉店を経営する松本三夫さん（昭54学2商）は野球部OBで、帰国の度に当時の部員が集まってくれるのがうれしいという。仲間のありがたさは異国に住むからこそ大きい。パリは日本から遠い。

若いメンバーもいる。建築家の祖川健さん（平20学工）は

は世界でいちばん外国人観光客が多く訪れる国だから、日本からの観光客も多い。幹事役の薛（せつ）善子さん（昭62学社）は、今回もお嬢さんと参加。パリ関大会の世話係として欠かせない人だ。今回もあれこれと細かい心遣いをいただいた。パリ関大会の参加者は、以上8人とお子さんひとりだった。

メンバーは職業も年齢もばらだが、パリに住む関大校友というだけで打ち解けて、家族

で乾杯後、丸テーブルを囲んで食事をしながら様々な話題が繰り広げられた。石井代表と三木副会長は年代も近いことから、当時の懐かしい話で盛り上がり、アパレル業界に勤務してパリに住むことになつたいきさつをお聞きした。不動産業、お弁当屋などを営む村口照夫さん（昭48学法）はゴルフ好きで、パリ近郊に手頃なゴルフ場がいくつもあると。周年記念パリ関大ゴルフコンペ開催を提案したが、フィーリングは安くても旅費が高い…と苦笑。実現できたら楽しいだろう。

校友会の大東恭治総務部長（昭57学法）の後輩にあたる松尾綱紀さん（平8M法）は、財務省勤務で3年前からOECDSに出向中だ。昨年の私の記事が本会に参加するきっかけになつたそうで、とても光栄に思つた。親子二代の関大ファミリーと聞いて寺内会長から関大ネクタイをプレゼントされ、たいへん喜んでいた。

パリで人気の焼肉店を経営する松本三夫さん（昭54学2商）は野球部OBで、帰国の度に当時の部員が集まってくれるのがうれしいという。仲間のありがたさは異国に住むからこそ大きい。パリは日本から遠い。

若いメンバーもいる。建築家の祖川健さん（平20学工）は

は世界でいちばん外国人観光客が多く訪れる国だから、日本からの観光客も多い。幹事役の薛（せつ）善子さん（昭62学社）は、今回もお嬢さんと参加。パリ関大会の世話係として欠かせない人だ。今回もあれこれと細かい心遣いをいただいた。パリ関大会の参加者は、以上8人とお子さんひとりだった。

メンバーは職業も年齢もばらだが、パリに住む関大校友というだけで打ち解けて、家族

日本の建築会社を経て、パリの建築会社に就職。様々な作品を生み出し活躍中だ。森岡美晶さん（平17学総情）は、パリの大学院を卒業し現地で就職した。 彼女が校友会に「パリに関大のOB会はないか」と問い合わせてくれたからこそ、校友会とドリ関大会がつながった。

旅行会社に務める丸山紀子さん（昭56学商）は、仕事が忙しく、遅れて到着した。フランスは世界でいちばん外国人観光客が多く訪れる国だから、日本からの観光客も多い。幹事役の薛（せつ）善子さん（昭62学社）は、今回もお嬢さんと参加。パリ関大会の世話係として欠かせない人だ。今回もあれこれと細かい心遣いをいただいた。パリ関大会の参加者は、以上8人とお子さんひとりだった。

メンバーは職業も年齢もばらだが、パリに住む関大校友会というだけで打ち解けて、家族

25



## 海外支部だより

国と香港を行きかへめだな日々を送っているとのことであり、中国駐在大ベテランの森口先輩たちからの親身かつ貴重な経験談に傾聴していた。

また、9月6日に開催される広州・学校対抗ゴルフ大会には、今年は是澤会長をはじめ5人にて参加することが決定しており、昨年の最下位（第13位）から浮上する」ことを期待し、皆で応援歌、逍遙歌、学歌を齊唱し大盛会のうちに散会した。

なお、次回、記念すべき第10回は10月18日に広州で開催する「JとYも合わせて決定した。

（東口和文 higashiguchi.kazufumi@takenaka.cn）  
(東口和文)

### 上海関大会

高増教授と院生4人迎え  
総勢13人で楽しい例会

上海関大会（横田和彦会長）

では、9月度定例会を9月17日に上海市寧区の京汇坊大酒店で開催した。当団は、関西大学と復旦大学の国際交流協定に基づいて、復旦大学の社会発展・公共政策学院に滞在している高増明社会学部教授と、15日から19日まで上海を訪問した関大大学院生4人を迎えた。総勢13人が参集、楽しい一時を過ごす事ができた。

（山本震一）

唱で締めたのは言つまでもあり

うまくいっての話、中国ビジネスが難しい話、土日に活動するサッカーや野球、ダイビング、ドラゴンボート、ハイキングなど私生活をエンジョイしている話、夏休み帰省した大阪や京都の超ローカルな話、香港から飛んでいけるアジアンな旅行の話など、大いに盛り上がりました。

もちろん、最後は関大大学院歌

10人が参集しビジネスや趣味の話題で盛り上がる  
9月8日、チムサー・チョイの居酒屋八海山に10人が集結しました。

（日本震一 yamamoto@shyst-rading.com）  
（日本震一 yamamoto@shyst-rading.com）

### 香港千里会

（山下謙 hksenrikai@gmail.com）

### 泰国千里会

初めての「ゴルフ関関戦  
ユニホーム作り再戦を

泰国千里会（中村良三会長）

では、8月30日にタイで初めてのゴルフ関関戦を行った。

中村会長以下10人が、関学の本拠地であるバンコクGCへ出向いた（道場破り！）のですが、残念ながら見事に負けてしまいました。

（世話人 安楽成司=社85）  
(安楽成司 anraku@sssc.th.com)

（中村会長から「今回が初めて港のネオン街へ2次会に散つて盛大に行はる予定です。」  
次回は11月21日（金）関西大学校友会からお一人を招いて、盛大に行はる予定です。

（山下謙 hksenrikai@gmail.com）



ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」「環境」「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒 540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5

Tel 06(6941)3306 URL: <http://www.obsf.co.jp>





わると、黒檜山山頂に着く。山頂から先へ少し下った所にある展望台で軽く昼食をとる。晴れてはいるのだが、見えるはずの北西から南西方向の山々には雲がかかり、期待した眺望は得られなかつた。山頂から木道階段を下り、上り返して駒ヶ岳山頂へ到着。再び急降下して駒ヶ岳登山口に全員無事着いた。

ホッとしてバス停の方向へ歩き始めた瞬間、入浴・食事を予定していた富士見温泉「見晴らしの湯」行きのバスが出発する

のを校友が発見。疲労困憊の身体にムチ打って、全員、走る、走る。高齢者団体が20歳ほど若返った瞬間だった。

我々が黒檜山の中腹、1600m付近を急登中に、御嶽山の山頂付近で水蒸気噴火が発生した。亡くなられた方々の「冥福をお祈りします。

(代表世話役 小谷正廣・昭47商)  
(畠修=0467 54 033)

再発足30周年記念総会を盛大に開催  
若手入会と地域交流会の開催を促進

滋賀支部（今井清支部長）

の26年度総会が、「再発足30周年記念総会」として8月23日、大津市の琵琶湖ホテルで120余人（うち平成卒33人）の出席のもと、盛大に開催された。

第1部の講演は、楠見晴重学

長が「堺」に見出る開拓文化化の源泉のテーマで、京都の地形、琵琶湖との関係、世界の水問題と大変興味深いお話を伺つた。次に、長浜城歴史博物館・太田浩司館長から「黒田官兵衛

「兵衛と北近江」と題しての歴史トークを、ユーモアも交えながらNHK大河ドラマとの兼合いに触れてのお話があった。

た。議事に移り、25年度事業報告、決算報告、26年度事業計画、收支予算案について説明があり、全て承認された。続いて

(広報部会 奥村晴男  
(加田幸雄= 0749 22 5  
全員が声高らかに逍遙歌を歌い  
あげお開きとなつた。

A man with glasses and a light-colored suit is singing into a microphone. He is standing in front of a large screen displaying a presentation slide.



篠原昭三氏（29M法）の「厚生披露があった。

長が、開会挨拶で「30周年を記念して、滋賀支部を開き上げられた諸先輩方に感謝するとともに、今後は、若手校友（平成卒）の入会促進を図る、地域交流会の開催活性化の2点を重んじて項目とする」と強調した。

長なり。塙一九二〇年西支那の「文化の源泉」のテーマで、京都の地形、琵琶湖との関係、世界の水問題と大変興味深いお話を司

況として天六学舎の売却と代わりに梅田にビルを建設し、教育支援・充実の計画があるとの事

つた。次に、長浜城歴史博物館・太田浩司館長から「黒田官兵衛と北近江」と題しての歴史

話があり、母校の発展ぶりに出席校友も、心強い思いを抱いた。

最後に、第70代応援団長高木  
章氏（平6商）の名リードで  
全員が声高らかに逍遙歌を歌い

福田氏が昨年に続き優勝  
カラオケ大会熱唱熱戦!!

発足4年目を迎えた京都支部（牧村史朗支部長）の年1回のカラオケ優勝大会が5月21日、ホームグラウンドのレインボーホールで行われた。

予選会、決勝戦と例年通り井口同子会長のレーベースタ

日本好会長が云ひ、ノア大統領は、  
一年間の訓練で全員のレ  
ベルアップ著しい中で、前年の  
霸者福田昭氏（34歳）が日頃の  
成果を表す迫力ある歌唱力で見  
事優勝、優秀賞は受賞されない。

事通報 僵胎枠を持たされた  
年4回の会は、普段なかなか得ることのできない、日々のことを語り合って、友鄰の苦労の同情

と全て忘れて、以前の若者の同窓会に困まれてリフレッシュでき

る交流の場であることを確信した。  
（大數幸一郎・46文）  
（壽見芳正＝0774 24 8）

卷之三

100

A photograph of a man with glasses and a light-colored jacket, holding a microphone.

100



## 宝塚歌劇団OGが出演 60周年記念総会盛大に

宝塚支部（門田安正支部長）は、26年度の総会を10月11日に宝塚ホテルで開催した。

総会には、本部から田中義昭副会長、近隣支部代表者、支部会員ら60余人の参加者があつた。

冒頭に門田支部長からは、同好会等支部事業を通じて地域との連携をさらに深めたいと呼びかけるとともに、「女子会」が間もなく発足されるとの報告があった。

また、来賓を代表して田中副会長からは130周年を迎えた。躍進する大学の現状について力強い報告があった。議事では、役員改選の年に当たり、門田支部長を引き続き支部長に選出された。



今年は、宝塚支部発足60周年、宝塚市制60周年、宝塚歌劇100周年の記念周年であり、鏡割りにより祝杯をあげ、懇親会に入った。

宝塚支部ならではの、音楽をテーマにした本年の特別出演は、宝塚出身の宝塚歌劇団OG2人によるトークショウと歌のはなやかなステージを楽しんだ。

昨年に引き続き初参加者も多く、総会参加者は増えており、これも事業や同好会活動の活発化の表れでないかと思つており、更に充実したいと考えている。

特に、初参加者には全員一言のスピーチタイムがあり、更に会場の雰囲気が和んだ。

最後に応援団第92代黒澤団長・吉田副団長による指揮で参加者全員が肩組んで逍遙歌を合唱し、来年の再会を期した。

(副支部長 三坂友章)

(塚本寿一 0797 85 1491)

## 初参加5人含む66人集う 60周年総会と交歓の夕べ

10月4日、秋風を感じる中、川西支部（井上能一支部長）の26年度「定期総会と交歓の夕べ」が、アステ市民プラザで開催された。

今年は、支部設立60周年の佳節であり、併せて川西市制60周年の年でもあり、二重の喜びの

だぐじ大会」。来賓の方による追加線引きがあり、これで勝負が決まるとなつて会場はワクワク・そわそわ。

お米券の当選者から始まり、上位当選者は高額の商品券が当たるとあって、会場は一喜一憂の場となつた。田中校友会副会長が、一等賞の幸運の矢を仕留めると会場は拍手で包まれ、氏は喜びの声を語つた。



恒例の逍遙歌を相澤佑勲氏がリードする中、参加者全員で声高らかに歌い、最後に本田哲也副支部長の閉会挨拶で幕を閉めた。

(白井宏・昭45文)

66人の校友が集つた。  
(荒木敏雄 072 758 1787)

## 5 同好会の夕涼み会開催 時間忘れ有意義なひと時

8月30日に料亭・音羽多田別館で川西支部（井上能一支部長）の5同好会合同の懇親会が開かれた。今回は、史跡探訪の会が担当し、ゴルフ、釣り、歩こう、ヤングの会、史跡探訪の会の38人が集まって懇親を深めた。

荒木村重の有岡城址などを伊丹の史跡11カ所を探訪

伊丹の史跡11カ所を探訪  
北摂5支部（川西・宝塚・伊丹・猪名川・豊能）では9月28日、恒例の第10回史跡探訪の会を開催した。

参加32人は、清々しい秋晴れのもと、まずはJR伊丹駅すぐの有岡城址へ。この城はNHK大河ドラマ「軍師・官兵衛」で注目を浴びた荒木村重が、織田信長の命を受けて、伊丹氏が築いた伊丹城を攻め落として、壮

始まり、会場は懐かしい旧友たちとの交歓の場となつた。中ほどになつて恒例のお楽しみイベントが始まった。今年は「あみ

しばし休憩の後、第2部懇親会に入った。默祷、学歌齐唱、来賓紹介、祝辞と続き水口博喜名誉支部長による乾杯の音頭で懇親会が開幕となつた。会食が始まると、会場は懐かしい旧友たちとの交歓の場となつた。中ほどになつて恒例のお楽しみイベントが始まった。今年は「あみ



い」と呼びかけた。

井上支部長は挨拶で「本年は川西市市制60周年の記念の年に当たり、本支部も創立60周年になる。10月4日の記念の支部総会へご参集いただきたい。この活況・繁栄を続けてゆきたい」と呼びかけた。

大な総構の城に改築して、有岡

城と改名して荒木村重の居城とし、城下町も整備され、後の伊丹郷町の発展にも繋がっていく。近世では東の「芭蕉」、西の「鬼貫」と称される上島鬼貫の墓のある墨染寺。その鬼貫の句碑や有岡城の土塁の残る猪名野神社、その拝殿には清酒発祥の地伊丹の酒造会社の酒樽があり、現存する最古の酒蔵（旧田家所有）では清酒の歴史を学んだ。



第10回女子会に9人参加  
トーキングタイムで話題提供  
(伊丹支部副幹事長 中尾益彦)

今回の参加者は9人。会場は芦屋市内の「フレンチバル ガルニチュール」でランチを頂つている、懇親会。軽い疲労の後のアルコールは最高で、参加者が全員が和気あいあいで歓談し、次の飲み会の計画が持ち上がるなど、非常に楽しく有意義な一日となり、次回の参加が楽しみな史跡探訪だった。



関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店  
学・校章型薯蕷(上用)謹製

厚生大臣賞受賞  
日本食品衛生協会長賞  
登録商標  
和洋御菓子司  
株式会社 星月堂  
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号  
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)  
FAX(06)6647-6478・(06)7662-6550  
代表取締役 山本雅己(S53学1法卒)

来賓に淺利豊中市長など  
復活30周年記念総会開く  
(依藤健史=0797-23004)

第2部では、寺内校友会長による母校及び校友会の現況報告、五藤常任理事及び淺利豊中市長の挨拶があり、元科学技術府長官で支部顧問の近江巳記夫氏による乾杯の音頭で懇親会の幕開けとなった。今年は復活30周年記念総会ということで、現役の応援団が出演していただき、吹奏楽部の演奏、リーダー部とバトン・チアリーダー部による演舞が懇親会を一層盛り上げてくれた。

毎年好評の福引は、今年も高

制御盤配電盤製作・計装、電気工事  
**共栄電器工業株式会社**  
代表取締役 柳 樂 信 義  
本 社 〒660-0815  
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号  
電話 大阪(6481)8807(番) FAX(6482)7172  
東京営業所及工場 〒177-0033  
東京都練馬区高野台2丁目6番16号  
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430  
ホームページ <http://www.kyouei-d.co.jp>



## 各地支部だより

入っていた。

後日、参加者全員に送る記念写真を外の階段を利用して撮影の後、場所を変えて第3部懇親会が開催された。

井上吹田市長、とかしき衆議院議員の祝辞があり、上原相談役の発声で乾杯し開宴。今回初めて参加した5人がステージに上がりつて自己紹介し、会場から歓迎の大きな拍手を受けた。アトラクションとして、応援団リーダー部、バトン・チアリーダー部の演舞を楽しみ、支部名物の海産物をメインとする空くじなしの福引抽選会に一喜一憂するなど、テーブルでは終始和やかな歓談が続いた。

なお、会場には「創立130周年記念事業募金箱」が回され、参加者から4万2881円のご芳志が寄せられ、第1回分として母校に寄付した。

最後は、吉田副団長のリードで逍遙歌を高唱し、吉川吹田市役所関大会代表の音頭で万歳三唱を行い、来年の再会を約して散会した。(副支部長 三浦穂吉) (小川将史=06 4981 5107)

**和泉と吹田青年部が交流 和泉から母校見学の時に**  
8月30日に和泉支部(山本邦夫支部長)青年部のメンバーが、母校関西大学を見学に訪れ



(和泉支部・山本邦夫=072 557 2761、吹田支部・小川将史=06 4981 5107)  
新支部長に西田副支部長奇術研究部が懇親会出演  
26年度枚方支部(阿部進支部長)定時総会が10月11日に54人の参加で開催された。来賓として三木允子校友会副会長はじめ近隣支部の幹部の方々をお

はジョギングコースになつていて、早朝のラジオ体操とともに多くの市民に利用されている。  
当日、グラウンドにはテント張りのベースが多数設置され、メインステージではセレモニーや各種の演舞、フラダンス、区民総踊りなどが午後5時まで演じられた。

好天に恵まれ、真夏のよくな熱さだったが、区民まつりへの参加者は多く、ブースを訪れた関大関係者の署名も昨年の倍以上で、60人ほどの記載があった。  
客寄せのために設けた「占いコーナー」も人気があり、「なんで関大?」と訝しげながら話題となっていた。

(副支部長 西村公郎)  
(宮腰健次=06 6453 0519)



迎えした。  
第1部の総会では、学歌斎唱、阿部支部長挨拶の後、議事が進められ、26年度の会務報告、会計報告、27年度の事業計画案、会計予算案の発表があり、満場一致で承認された。次に任期満了に伴う役員改選が行われ、阿部支部長が名誉支部長に、西田政充副支部長が支部長に選出された。その他副支部長の一部入れ替え、会計監査の入れ替えもあり、新しい体制がスタートすることになった。そのあと長年支部のために活躍され、今回退任される岸野さん、好住さんに感謝状、また阿部名誉支部長には西田新支部長から花束と感謝状が贈られた。

第2部は、大地市議会議員から議会報告、大谷顧問の乾杯の発声のあと懇親会に移った。毎年恒例となっているアトラクションは、奇術研究部のみなさんにお願いした。その後空くじな

しの抽選会で盛り上がり、出口副支部長の閉会の挨拶で締めくくりとなった。  
(副支部長 前海泰三)  
(阿部進=072 847 111)  
河内ワインの工場見学懇親会では特別料理も羽曳野支部(金銅晃支部長)総会を7月19日に開催した。  
総会に先立ち、羽曳野市の特

らも、時間いっぱいまで多くの人が詰めかけた。氷を食べながら汗だくで対応した支部の役員、幹事、会員の奮闘が区民との交流をつくり、その成果は大きかった。

(副支部長 西村公郎)  
(宮腰健次=06 6453 0519)

产品のぶどうを100%使い、大阪の地ワインとして味と知名度を広げている「河内ワイン」の工場見学を行った。ほかに甘いワインの香りが漂つ工場では、ぶどうの種類や育成方法、赤ワインと白ワインの違いなど興味深い話が次々と。また、蒸し暑い室外とは違つ冷んやりとしたワイン貯蔵庫では樽仕込みの見学をした。案内役はテレビにも出演される専務の金銅真代さん。時どき笑いの起るユニークな説明に一同は聞き入った。

総会では、学歌齊唱、金銅支部長の挨拶、本部学生支援部長の加藤安宏さんから祝辞と大学の近況報告をいただいた。議案審議では、全ての議案が承認され、新年度に向けた事業への取り組みが始まる」となった。

特に、若手を含めた新体制で、支部活動の活性化や地域との連携などを目指すことに成功した。

懇親会では、専務の「だわりで」「河内ワイン」に合う料理が振る舞われた。わざわざ京都からシエフを招かれ、食材も厳選されたもので、お陰でワインの空き瓶がたくさん並んだ。また、専務からはワインの蘊蓄の他、お得意のフランス語で義太夫の一節も披露していただき、大いに盛り上がった。

最後に、近隣支部の来賓の皆様から温かい支援の言葉をいた

だが、全員で田陣を組んで逍遙歌を合唱し、盛会に終えた」とができた。(幹事 吉澤則男)(吉澤則男=072-9587590)

### 支部特製法被を着用し河内音頭まつりに参加

八尾支部(中尾達夫支部長)

だが、観客としてコ中伸一校友

の参加があった。

パレードには50チームの参加連があり、我われば「最後尾の「一般市民連」の一員として参

加した。1周400mの陸上競技場を10分から15分をかけ踊りながらのパレードである。

スタートまでの間、会場では

葦の葉の校章を見て声をかけて

くれる市民もあり、田中誠太八

尾市長(近畿大学校友会副会

長)からも激励の言葉を頂いた。

また当口生中継するテレビクル

ーが我われの姿をカメラに收め

ているのが判り、PRになると

思い、意識して法被をトレーニング

スリーブにかけた。

支部としての参加者は毎年減

少傾向にあるが、当口は中尾支

部長、長野昌海・南野佳子・

植田尚志の3副支部長、鍛治屋

利春幹事、芳倉隆・今井秀人

の2校友の7人の有志による参

加で、観客としてコ中伸一校友

の参加があった。

河内音頭まつり

八尾支部(中尾達夫支部長)

だが、全員で田陣を組んで逍遙

歌を合唱し、盛会に終えた」と

ができた。(幹事 吉澤則男)(吉澤則男=072-9587590)

どを決定した。

みんなで熱い議論を交わしながら親睦を深め、最後は恒例の逍遙歌を伊勢副支部長のリードで大合唱して閉会となつた。

(北町収=06-6991-01)  
(副支部長 渡辺安彦)

69)

ビーメーカー（最下位）となり、次回の奮起を期待したい。最後に有志で互いの健闘をたたえ、お開きとなつた。

(副支部長 渡辺安彦)

## 過去にタイムスリップ 東映太秦映画村を見学

山口氏優勝の美酒に酔つ  
第20回麻雀大会に16人  
守口支部（川部政彦支部長）  
第20回麻雀大会を9月3日に

開催し16人が参加した。大会は半荘3回の合計点数で順位を決め、優勝、準優勝の他多数賞を用意している。

川部新支部長の就任後初行事で、いつも上位入賞の支部長ですが、今回は会員への気配り?か9位という結果に終わった。優勝は、山口雅弘協力メンバーガ獲得し美酒に酔いしれていた。一番若手の山田慎吾会員がア

四條畷支部（三木宏支部長）には夫婦で家族での参加等総勢24人で「東映太秦映画村」に行ってきた。

入場してすぐ江戸の町三丁目広場で「ちゃんばら辻指南」を見学した。遠い遠い昔遊んだちゃんとばらじつじを思い出し、とても懐かしい感じがした。

「ちゃんとばらじつじ」「チャンバフ」今では「CHANBARA」との表記も。時代を感じた。幼い子どもたちが、列を作り忍者の修業を受けている姿に、自分の過去をだぶらせたりも。映画村内には江戸時代の町並



## 恒例の家族ブドウ狩り 柏原支部の主催で開催

9月15日恒例となった柏原支部（川崎雄治支部長）主催の秋の味覚を満喫する「河内地区近隣支部校友家族ブドウ狩り」が実施された。今回は柏原市でブドウが盛んに生産されている、横尾地区のハウスブドウ園が会場となつた。

ここではマスカットベリーA、ピオーネ、紅瑞宝、スチューべン等6種類のブドウを「賞味いた」。食事時には、女性、子供たちと楽しい時間を過ごすことができた。他支部からも多数の参加

(川崎雄治=072-971)  
(支部長 川崎雄治)

5225)  
来年も主催し、他支部との交流を益々深めて行きたいと思つ

み、近代の技術を駆使した催し展示等があり、過去と現在を繋ぐ楽しい一日となつた。

(武本正文=072-877)  
(副支部長 中西庄司郎)

7202)

人だった。

生駒、東大阪の各支部の皆様に感謝します。特に八尾支部は、中尾支部長以下20人を超える参加をいたしました。参加総数は41



平成25年度 1級建築士 設計製図試験

全国

No.1 合格者占有率

37都道府県での開講にもかかわらず全国の合格者のおよそ6割が当学院現役受講生!

合格者占有率 55.8%

全国合格者4,014名中、当学院現役受講生2,238名

関西大学 平成25年度 1級建築士合格者

卒業合格者45名中、31名が当学院の講座を利用して合格されました!

当学院利用率 68.9%

\*卒業学校別合格者数は、試験元である(公財)建築技術教育普及センターの発表によるものです。  
<平成25年12月現在>

平成25年度 2級建築士 設計製図試験

当学院教室開講都道府県ストレート合格者のおよそ2人に1人は当学院の現役受講生!!

当学院教室開講都道府県学科・製図ストレート合格者占有率 45.4%

当学院教室開講都道府県ストレート合格者2,999名中/1,363名

<平成25年12月6日現在>

平成25年度 宅建 本試験

当学院基準達成現役受講生合格率

8割出席・8割宿題提出公開統一模試得点率8割以上現役受講生252名中、合格者209名

<平成25年12月4日現在>

82.9%

1級建築施工管理技術検定 [平成25年度 学科試験]  
当学院基準達成 現役受講生 合格率 95.2%

8割出席・8割宿題提出現役受講生230名中、合格者219名

<平成25年7月19日現在>

[平成24年度 実地試験]  
当学院現役受講生 合格者数 956名

<平成25年2月7日現在>

\*総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生も一切含まれません。

開講講座 無料体験入学実施中!お気軽にお問い合わせまで!

1級・2級 建築士 構造設計1級建築士

1級・2級 建筑施工管理技士 宅地建物取引主任者

1級・2級 土木施工管理技士 インテリアコーディネーター

株式会社 総合資格

(一社)日本経済団体連合会会員 運営技術講習実施機関登録番号7  
(一社)日本建築学会会員 登録登録認証機関登録番号第009号  
(一社)全国建築士能力開発団体連合会会員 登録登録実務講習実施機関登録番号第5号

株式会社 総合資格学院 法定講習センター

国土交通大臣登録講習機関 第二級建築士定期講習登録番号第4号  
一般建築士定期講習登録番号第5号  
第一種電気工事士定期講習登録番号第2号

経済産業大臣指定講習機関 第一種電気工事士定期講習登録番号第4号

総合資格学院

梅田校 TEL.06-4709-8111 神戸校 TEL.078-241-1711

新大阪校 TEL.06-6101-1911 姫路校 TEL.079-224-1411

京橋校 TEL.06-6882-8211 京都校 TEL.075-253-0481

なんば校 TEL.06-6648-5511 草津校 TEL.077-566-6911

堺校 TEL.072-222-9311 奈良校 TEL.0742-30-1511

今すぐウェブ検索

ケータイサイトも充実

総合資格 www.shikaku.co.jp



学院長 岸 隆司 (法48卒)



来年の再会を約し、大阪締めで締めくくつた。



部長（40商）から、26年度下半期事業の秋の行楽ハイキング、支部行事等など説明があった。当日のマイスピーチは徳野豊相談役（前支部長 28法）で日本古典芸能である能・謡についてたった。

徳野氏と能・謡曲との出合いは昭32年頃、勤務していた関西電力に京都の河村禎二先生（観世流の数少ない職分で、青年の時、日本一の実績を持つ能楽師）が出張指導に来られており、

その後50数年経過した今日、本当にいい先生に出会えた」と心を感謝している。

通常、会社生活で定年退職する  
と親しかった友人関係も疎遠になりがちだが、趣味の能・謡曲を通じ、多くの友人もでき、現在84歳になつたが、声を出すことは健康にもよく、お蔭で元気に過ごしているとのこと。



久しぶりにグルメ会開催  
西天満の韓国料理店で  
住之江支部（籠池泰典支部  
長）では、10月2日夕方、西天  
満の「味家」という韓国料理専  
門店で、久しぶりにグルメ会を  
開催した。参加者は7人だった  
が、初参加者1人を迎えた。  
漢方仕立てのサムゲタン、こ  
れが辛くなくて、鶏がドカンと  
入っていて、まるやかな旨味で  
最高だった。

そのあと、鶴見支部恒例のお楽しみビンゴゲーム。今回、レーベンハイムで一番乗りは田中勇治副支部長で重里会計部長（昭51法）の出す難しい、なぞなぞクイズを一発で回答して見事？台所洗剤をゲットした。

その後、能の歴史や現況等を詳しく述べられ、最後に能を選むコツは、観客のイメージにより創造が広がる劇であるので、どんな話なのか、場面とかでてきた人物情報を事前に仕入れておく。緊張感が支配する舞台であり、静謐に、しばし現実から離れ、夢の世界に浸り、真剣に観る。以上で能は難しい、どう観ればいいか解らない、が少し解決するかもせん。

退職校友や新規採用職員を招待し歓談役員改選を承認、新会長は奥野城東区長

みおとくし葦の葉会（村上栄会長）の26年度総会が、9月20日に大阪市中央区のヴィアレ大阪で開催された。当日は来賓として 校友会本部から田中副会長、大阪府庁秀麗会から谷会長、尾川幹事長ら多数のご臨席を賜った。

奥野新会長の挨拶に続き、来賓の田中副会長からも挨拶をいただき、懇親会は澤田副会長の乾杯でスタート、会場のあいだにこちらで談笑の輪が広がり、お互いの親睦を深めあつた。

さるに、前年度に大阪市役所を退職された校友や新規採用の校友職員を招待するなど、あわせて80余人の出席のもとで盛大に行われた。

議事では会計報告、役員改選を満場一致で承認、会長は新たに奥野隆司城東区長が務めることとなつた。

ここで来賓に入場していただき、会場が満席になったところで、学歌を齊唱、一人ひとりが感慨深げに、また学生時代に思



奥野新会長の挨拶に続き、来賓の田中副会長からも挨拶をいただき、懇親会は澤田副会長の乾杯でスタート、会場のあちらこちらで談笑の輪が広がり、お互いの親睦を深めあつた。

生マツコリを飲みながら、昔話や今の仕事の話をしながら、ついワイワイ言っている内に、あつという間に3時間が過ぎ、次回のグルメ会を住之江公園付近で開催しようつと約束して解散。楽しいひと時だった。やっぱり間大の校友はいいな。（塩田健治）  
（南港さくら幼稚園気付） 06

その間、招待した退職者、新規採用者の一人一人の自己紹介があり、今後のご活躍に激励の拍手があくられた。参加者全員が会場いっぱいに友情の輪を広げる中、予定の時間が瞬く間に過ぎ、最後に田林さんのリードで逍遙歌を声高らかに合唱して、名残を惜しみながら総会の幕を閉じた。（会計 蔵田一成）

（蔵田一成） 06 6208 9  
950）

**再始動後1年の活動報告**  
**勉強会講師には亀田教授**  
10月18日、行政書士秀麗会（大藪佳己会長）は、大阪キャッスルホテルで行政書士秀麗会第1回定期総会、講演会及び懇親会を開催した。

当会は、残念なことにしばらくの間活動休止期間があつたが、昨年8月に再起動を果たすべく始動大会を開催し、各会員の尽力の結果、校友会の正式な職域会として認められて今日まで活動してきた。今総会は、再始動後1年間の活動の結果を各会員に報告し、新たな決意を胸にする場である。第1部の総会では活動報告や役員の改選を行い、新たに役員が選任された。

第2部の勉強会では、当会顧問の亀田健二政策創造学部教授を講師にお迎えし、今年の通常国会で成立した「改正行政手続

法」及び「改正行政不服審査法」について講義が行われた。この両法律は、我われ行政書士の業務にとって必要な知識であり、そのために参加者は熱心に聞き入っていた。

第3部の懇親会では、先輩・後輩を問わず懇親により行政書士会員同士、校友同士の交誼を深めた。現在、大阪のみならず兵庫からも会員が集まるようになり、関大校友の輪が広がっている。今後もさらに会員の輪を大きく広げていきたい。

先生からは、25年度の学生の就職状況と、最近の学生の就職志向や就職に対する考え方、また企業の採用動向及び求める人材（学生像）等の紹介と昨今のアベノミクスによる就職状況の変化についてお話をあった。

また、キャリアセンターの活動について、入学時から卒業に至るまで多様なキャリア・就職支援プログラムを用意し、学生



（奥田聰） 072 928 7  
750）

新役員 会長＝大藪佳己、副会長＝松居紀男・宮本政幸・瀬川岳夫、事務局長＝奥田聰、会計監事＝仁井ひろみ

（奥田聰） 072 928 7  
750）

（奥田聰） 072 928 7  
750）

長）第203回例会が、9月8日に大阪新阪急ホテルで開催され、池内啓三理事長、寺内俊太郎校友会長、一軸浩幸・上原洋允当クラブ名誉顧問の来賓の方々と、新入会員5人、特別参加者を含め43人が出席した。

第1部講演では、本学商学部教授でキャリアセンター所長をお招きし、「関西大学の就職状況について」というテーマで講演いただいた。

先生からは、25年度の学生の就職状況と、最近の学生の就職志向や就職に対する考え方、また企業の採用動向及び求める人材（学生像）等の紹介と昨今のアベノミクスによる就職状況の変化についてお話をあった。

また、キャリアセンターの活動について、入学時から卒業に至るまで多様なキャリア・就職支援プログラムを用意し、学生

の支援に取り組んでいることの説明もいただいた。

第2部懇親会は、来賓挨拶、乾杯、新入会員紹介などの各種交流で盛りあがった。

なお、例会の様子はホームページにも掲載していますので、ご観ください。

<http://ku-keizaijinclub.jp>  
(代表幹事 本間敏司・61工)

（校友会事務局） 06 6368 0041）

問題の亀田健二政策創造学部教授を講師にお迎えし、今年の通常国会で成立した「改正行政手続

関大の就職状況を講演  
多様なプログラムで支援  
経済人クラブ（栗原照次郎会



■正規取扱メーカー／ロータスカーズ、ケータハム、モーガン、アルファロメオ、フィアット、シトロエン  
<その他取り扱い車種> メルセデスベンツ、BMW、ポルシェ、フェラーリ、フォルクスワーゲン、アウディ、ジャガー、ボルボ、ロールスロイス、ベントレー、ランチア、マセラティ、ブジヨー、Mini、その他クラシックカー・歐州車全般  
JIRON 自動車株式会社  
昭和37年 商学部卒 会長 吉田尚司  
<http://www.jiron-auto.co.jp>

〒556-0001 大阪市浪速区下寺3-8-5 TEL.06-6644-0010 FAX.06-6644-0011  
●営業時間：(平日) 9:00～19:00 (土・日・祝) 10:00～19:00 年中無休 ※年末年始は除く

ホームページ最新ニュース<What's New>毎日更新！

jiron で検索

いすゞ自動車藤沢工場へ  
トラック製造工程を見学  
物流関大会（福田泰久会長）  
では、秋に力ザフスタン・ウズベキスタンへの海外視察旅行を計画していたが、受け入れ施設は完成しているものの、施設の運営上の許認可が延期になつているため、視察旅行を取りやめ、ゴルフイベント担当の藤原氏と相談の上、急遽、国内でのトラック工場見学とゴルフコンペの開催に変更し、10月3～4日に実施した。

たらどうなるのか、遺言書作成のポイントなど、本来、難解なテーマであるにもかかわらず、非常に分かりやすく、楽しくご教示いただいた。

また、法律上、保存期間が20年とされている公正証書遺言であるが、公証役場によつては、遺言者が105歳～120歳位まで保存していることや、遺言書の付言事項（法的拘束力のないメッセージ）についてなど、書籍には書いていない実務上のリアルなお話しを聞くことができた。

今回で16回目となる懇親会では、どこか同窓会にも似た和やかな雰囲気の中、初参加者との名刺交換や参加者相互間での情報交換など、各人がとても有意義な時間を過ごすことができた会であった。（糸野慎一郎・平20）

物流関大会（福田泰久会長）では、秋に力ザフスタン・ウズベキスタンへの海外視察旅行を計画していたが、受け入れ施設は完成しているものの、施設の運営上の許認可が延期になつているため、視察旅行を取りやめ、ゴルフイベント担当の藤原氏と相談の上、急遽、国内でのトラック工場見学とゴルフコンペの開催に変更し、10月3～4日に実施した。

参加者は10人で、3日は新浜駅から、いすゞ自動車の貸切バスで藤沢工場に到着。同社のもてなしで、来賓室にて会食・歓談の後、トラック製造工程（口ボット）細かい人の手作業まで）を約2時間半かけて見学した。さらば、終了後は成松副社長



いすゞ自動車藤沢工場へ  
トラック製造工程を見学  
物流関大会（木村二九千里会長）  
では、もともと母校のために「九会」の諸君と共に、元気で頑張ろうとの励ましのお言葉、身に染みる思いで聞き入った。  
その後、江の島の風情をめでて、岩本旅館に宿泊。翌日は湘南カントリーでゴルフを楽しんでもらった。

次回の企画については、フィリピンかベトナムかで検討中です。

（大和運送・栗尾尚孝＝072-626-7235）

（谷康司）

（谷康司）

（大谷啓二会長）第3回「O B合宿」と称して、滋賀県和邇町にて実施した。

司会は乙咩会員が務め、武智答が行われた。

約1時間にわたり、普段からトラック事業者がかかえている問題に回答をいただき、新規の情報も得ることができた。

その後、江の島の風情をめでて、岩本旅館に宿泊。翌日は湘南カントリーでゴルフを楽しんでもらった。

（高橋一夫＝0797-86-8618）



自分の中忘れる程楽しむ  
卒業60周年記念大会開く  
秋風が薫る9月24日、大阪キヤッスルホテルで学部昭和29年卒業生の卒業60周年記念大会が開催された。元気な同期生、来賓とも約40人が出席、齢80余の母校愛に満ちた校友が、過去の人生を振り返り、60年前、母校関西大学に学んだ過去に酔いしり、語り合つた。本当は、集まりたい学友も、物故、病気数知れず、天国から参加された蔭の諸君も？

次いで東浦先輩の乾杯により懇親会の開宴。会員諸君、お互いに各自の過去を語り合いついに各々の過去を語り合いついに経つのも忘れ、自分の席も忘れ？楽しい時間を過ごした。

天井会員の逍遙歌と、平川会員の丁重な閉会の辞とともに、BBQを開始しようとした途端、空には暗雲が垂れ込み、突如雷雨が…まさに風を呼ぶ男登場で

りながら、60周年の賛辞、祝辞を頂戴した。

司会は乙咩会員が務め、武智答が行われた。

約1時間にわたり、普段からトラック事業者がかかえている問題に回答をいただき、新規の情報も得ることができた。

その後、江の島の風情をめでて、岩本旅館に宿泊。翌日は湘南カントリーでゴルフを楽しんでもらった。

（高橋一夫＝0797-86-8618）

宗教論争で宴は笑いの渦  
（高橋一夫＝0797-86-8618）

（大谷啓二会長）第3回「O B合宿」と称して、滋賀県和邇町にて実施した。

司会は乙咩会員が務め、武智答が行われた。

約1時間にわたり、普段からトラック事業者がかかえている問題に回答をいただき、新規の情報も得ることができた。

その後、江の島の風情をめでて、岩本旅館に宿泊。翌日は湘南カントリーでゴルフを楽しんでもらった。

（高橋一夫＝0797-86-8618）

りながら、60周年の賛辞、祝辞を頂戴した。

司会は乙咩会員が務め、武智答が行われた。

約1時間にわたり、普段からトラック事業者がかかえている問題に回答をいただき、新規の情報も得ることができた。

その後、江の島の風情をめでて、岩本旅館に宿泊。翌日は湘南カントリーでゴルフを楽しんでもらった。

（高橋一夫＝0797-86-8618）

やむなく室内での焼肉パーティに変更となつた。

無事に宴も進んでいたが、突如として宗教論争が勃発！無神論者VS法華宗の熱い論争に半ば睡然としつつ、宴は笑いの渦に呑み込まれていった。

この宗教論争は場所を変えて止む事はなく夜遅くまで続けれられた。筆者は日中の疲れに心地良い酔いが手伝つて最後まで見届ける事はできなかつた。

翌日は総会に向けての仕上げである合奏練習を行い、昨晩持ち越したBBQを昼に実施して「O B合宿と称して」は無事終了した。

翌日の練習の合間にも昨晚の宗教論争が話題となり、皆は一様に「ありがたい法話を賜った合宿であった」と感謝して帰路に着いた。合掌。

(幹事長 奥田照夫)  
(中村司法書士事務所・中村博 06 6705 5678)

### 精進料理と法話を体験

夏の高野山に総勢60人

8月31日、女子秀麗会（仁井ひろみ会長）は、楽塾15として「世界遺産 夏の高野山 精進料理と法話を体験しましよう」を実施した。

当曰は天候にも恵まれ、昭和25年卒業の方から平成24年卒業

の方まで老若男女、総勢60人となり、会員以外の参加者も多数で大人気の催しとなつた。

高野山は、弘法大師が816年に真言密教の根本道場として定められて以来、来年開創1200年、とのことで伽藍中門などの再建や、秘仏の開帳の準備などが着々とすすめられている様子であった。高野山全体を総括する金剛峰寺では、特別室の入場や、新別殿では法話を拝聴した。この日の布教師は、現代美術家としても活躍されている方で、法話を現代的で軽妙であった。



の老樹の間からは木漏れ日が射し、得も言われぬ莊厳な気持ちになつた。

帰路の車中では、大先輩の音城氏（28卒）が絶妙な語り口とともに得意の手品を披露して盛り上がり充実した一日となつた。

（広報部長 新谷里美・50文）  
(仁井ひろみ 06 6925 1821)

故上林良一先生追悼の会開く  
各界各層の80人が参列

故上林良一先生追悼の会は、9月28日に大阪新阪急ホテル花の間を会場に、しめやかのうちに盛大に開催された。

先生の訃報は、5月25日逝去、翌26日近親者による家族葬との経過を後日に受けた。

先生と学縁の深い「関大学部二七年会」「関大政治学会」「上林先生門下生会」の3団体が呼びかけての催しとなり、お別れ会を含めて、集うものの80人に及んだ。

当日は、上林家のご遺族5人を主賓にお迎えしての集いとなつた。会場には、盛花で囲まれた「遺影」「先生の著作展示」と、偲ぶに相応しい設営が施された。

午後1時からは「偲ぶ会」を開きとなつた。（藤本道人）



### 寺内校友会長を表敬訪問

関大一高同窓会（小坂圭一会長）では、先の役員会で会長交代人事を決めていたが、9月25日に小坂前会長と長谷部憲司新会長（前副会長）が校友会を訪れ、寺内俊太郎校友会長に会長交代を報告した。

(長じづお 06 6877 0



法人から森本顧問・上原相談役・池内理事長・永田常務の献花、教学からも、法、政策創造学部の同僚子弟が弔問に訪れた。

一方、校友側では、3団体のほか、先生にゆかりの深いワンダーフォーゲル部OB会、校友会泉南支部会員が駆けつけて弔つた。

午後1時からは「偲ぶ会」を開きとなつた。（藤本道人）

設営した学友の東山利雄氏を筆頭に、各界各層から「偲ぶことば」「お別れのことば」が語られた。

宴酣となるや、ワングルOB会長が、みずから「遺影」の前に立ち、エールを贈つて、感激を新たにし、午後3時半定期に開きとなつた。（藤本道人）

廣田ゼミ(O B会総会)を年2度するのは初めてです。暑かつた夏も終わり、9月初旬、すつきりした青空にちぎれ雲が二つ三つ浮いた、さわやかな日和に師の故郷・茨木市に36人が集まつた。

廣田先生の矍鑠とした姿をいつまでも見せてもらいたいから。どこにいても思い描いたのは、長く厳しい冬がようやく去り、始める早春の千里山だった。友



お屋から始まつてゐるのでなく  
には今も赤い陽が輝いてゐる、渡部  
皆は何處かに行くのかな? 渡部  
先輩等が心豊かで優しい気持ち  
になり喜びを噛み締める。最後  
は漱石の句で報告を了ります。

『永き日や あぐびうつして  
分れ行く』 (南栄一・49年卒)

情を育んだあの頃に帰りたいからならぬのか恩師と過<sup>じ</sup>した4年の日々の思いを胸に長い人生・峠を越えて、今ここに師と見える喜び。大谷会長の司会で、師の挨拶。そして37年卒・秋山先輩が乾杯の音頭をとつて会食が始ままり、無礼講となり四方山話に花が咲いた。三府鮓さんの心づくしの料理は美味しく頂ける。40年振りに出席した者も何人かはある総勢36人が歓談している。石原先輩の口上と大谷会長の掛け合いの声で逍遙歌を唄い、集合写真を撮影して中締めお開きとなつた。



今回の出席者は14人であつたが、酒が入るとすぐに現役時代に逆戻り、昔談議に花が咲いた。

の神戸三九会定例会を神戸三宮の「神戸たちばな」で開催。この度は永久会長川崎君の急逝、及び過去の物故者に対する冒頭黙祷、その後、後任会長に川本靖夫君を満場一致で選出した。常々、93歳で三九会は解散する、それまでは皆元気で頑張るつとっていた川崎会長の急逝、何とも寂しいことである。

ロッキークラブ120回  
毎月開き続けた同期の絆

**毎月開き続けた同期の絆**  
昭和26年春、関大一高を母校として68年、一高口ッキークラブ発足以来、定例会120回（10年）を数えた。開催の案内状は毎月送られ、当日の席にはいつもと同じように水魚の集いが見られる。

再会の喜びと健康を祝す  
培つた絆途切れん事無く  
私たち昭和55年3月の卒業  
生だ。  
当時、商学部・経済学部に  
「税理士同志会」といふサークル  
があった。簡単に言つと会計  
士や税理士を目指してみんなで  
勉強するサークルだ。先輩・後



しかし、歳月の行く所、人の  
ある所、いつの場合でも、まつ  
たく同じということはあり得な  
い。この10年のあいだに没して  
いる仲間もあり、病気で来られ  
なくなつた3、4人の顔もある。  
しかし、この会は母校の悠久を

勉強するサークルたる先輩・後輩の輩・仲間同士、切磋琢磨して勉学に勤しんだ日々だった。卒業後は会計士や税理士になつた者、銀行員や公務員になつた者等、それぞれ進む道は違つたが、当時に培つた絆は途切れること無く、現在も続いている。私たち同期生15人は、2年に一度同窓会を開催している。今年9月14日には1泊2日で岐阜の長良川へ鵜飼見物に行つた。翌日には名古屋城にも立ち寄り

【訂正】前号（第583号）  
「北から南から（各地支部だよ  
り）」に掲載の「河内長野支部  
総会」原稿の見出しで、「柴田市  
長が健康長寿政策」とあります  
たが、正しくは「芝田啓治市  
長」でした。お詫びし、訂正し  
ます。（野村修司）

ゴルフだより

大阪市内10支部45人参加  
**第7回親睦ゴルフコンペ**

回親睦ゴルフコンペが、昨年と同様のゴルフクラブ四条畷で大阪市内10支部、45人の参加で開催された。寺内俊太郎校友会会長にもご参加いただき、初秋を感じられるさわやかな天候で

てまだまだ現役で頑張っている者等々、話が尽きないが時間の制限もあり、半年後の再会を楽しみに定例会は終了、家路についた。

信じ常に来賓をよろこび、人生  
125年はあるか千載の光の」  
とし続いくだろ。毎回集  
合写真をとつてお開きとする。  
一次会はやらない。

A group of four people, three men and one woman, are standing outside a traditional Japanese building with a tiled roof. The man in the center is gesturing towards the camera. A Japanese flag is flying from a pole on the right side of the building.



等の展示で、刀は初めて」とのことじ。

正宗賞受賞後は、普段の仕事に加えて、多くのマスコミのインタビュー、受賞作品展示が毎月のよつて各地で開催される」ととなり、超がつく多忙であると聽く。

私が会場に伺ったのは、10月9日2時頃であった。会場正面に受賞作品が展示され、それ以外の8作品は壁側に展示されている。正面の受賞作品はさすがに際立っていた。鑑賞者数にも驚いた。広くない会場に30人以上が見えられている。また、そのほとんどの方が各作品の説明書に真剣に目を通しておられる。係員の方に「連日(1)」のよう「多くの方が来られているんですね」と尋ねてみた。「はい、昨日も一昨日も同じようでした」という返事である。一日140~150人の来観者だったと聞いた。お菓子を求めて来られた方ばかりではないようだ。

さて、受賞作が大評価された「映(うつ)り」の説明書きを読む。実物を見るが中々解らない。やがて光線の加減でそれらしき模様がうつすらと浮かんで見える。多くの展示新作品にもつと鮮やかに「映り」の映えていた。私が見取れた。「もう完璧な「映り」」と奥さんと伺うと、「まだまだ完全に、自由に勞しました。1カット」に5日か

は映りを出せません。それほど難しいのです…」しかし「本人は自信を持っています」とのことで。これから作刀に大いに期待ができると感じた。帰り際に受付で後輩校友の柿本順子氏、藤井喜代子氏と出会ったのは嬉しいサプライズであった。

(副会長 田中義昭)

## 来年の卓上暦を2種類 写真作家の内藤氏発表

日本の山野草や風景を撮り続け、詩情豊かな卓上カレンダーとして発表している写真作家の内藤稜児さん(昭29学法)が、2015(平成27)年の作品2種類を発表した。

今回は、日本の山野草12枚組(表紙を含め13枚、2015年の題は『山野の草象』)と、身近な野鳥である雀の四季を追つた12枚組(同14枚、『歳雀記』)の2種類。題字はいずれも当麻寺・宗胤院住職の西下寛昇氏(昭42学法)。

前に『愛らしき野鳥雀達』の副題が付く『歳雀記』は、作製の動機でもある「人と関わりを持ち乍自然界に生きる雀暮(昭42学法)』の中の黄色い蜜腺と紫の雄しべのコントラストが美しい「セツブンソウ」(2月)、お盆のころ林縁の明るいところで、枝分かれした先端にいくつかの橙色の花を咲かせるヒガンバナ科の「キツネノカミソリ」(8月)ほか、

お馴染みの日本の山野草『山野の草象』は、可憐な白い花の中の黄色い蜜腺と紫の雄しべのコントラストが美しい「セツブンソウ」(2月)、お盆のころ林縁の明るいところで、枝分かれした先端にいくつかの橙色の花を咲かせるヒガンバナ科の「キツネノカミソリ」(8月)ほか、



## お悔み申し上げます

川口守一氏(かわぐち・しゅいち)昭29学経、元伊丹市公平委員会委員)1月30日死去。83歳。伊丹市。  
吉川隆久氏(よしかわ・たかひさ)昭51学社、サンコスモ勤務)4月3日死去。61歳。死去。83歳。伊丹市。  
細田武弘氏(ほそだ・たけひろ)旧姓渕田。昭36学法、元NPO法人NALC京都「ことの会」運営委員。京都支部相談役、校友会代議員)5月26日死去。76歳。京都府。死去。78歳。三原市。  
山本晴雄氏(やまもと・はるのり)昭34学経、茹山商事代表、元備後支部副支部長、議員)9月7日死去。98歳。魚津市。  
茹山美德氏(かりやま・よしお)昭15専2法、元富山県支部支部長、元校友会代議員)9月7日死去。98歳。魚津市。

田中成人氏(たなか・しげと)昭37学2経、税理士。

田中会計事務所、社会保険労務士、船場経済俱楽部理事長)10月18日死去。77歳。大阪市。

薄木昌信氏(うすき・まさのぶ)昭35学法・38M法、弁護士、薄木総合法律事務所)10月25日死去。76歳。吹田市。

佐々木義夫氏(ささき・よしお)昭27学2法)9月3日死去。88歳。東大阪市。

安易に移植する等は、環境破壊に繋がる」との氏の思いが伝わってくる。

2種類とも裏面には、六曜や祝日も入ったその月の実用カレンダーを印刷。予定や簡単なメモも記入できるようになっています。問い合わせ、花の情報提供等は、光稜テクノアート主宰の内藤氏が伝わってくる。そこで、内藤氏は、この年も、この月の実用カレンダーを販売する予定です。

問い合わせ、花の情報提供等は、光稜テクノアート主宰の内藤氏が伝わってくる。そこで、内藤氏は、この年も、この月の実用カレンダーを販売する予定です。

藤さんまで（090-1074-2422）  
55 5435、FAX 0642  
9112。

10月18日から韓国・仁川で開催されたインチョン2014アジアパラ競技大会で、校友の和田伸也さん（平12学社・14M社）が、陸上男子（視覚障害）1500mと5000mで優勝し、金メダルを獲得した。5000mは大会新記録。

和田さんは、大学院修了後、財団法人大阪府視覚障害者福祉協会に就職。平成18年から陸上競技を始め、24（2012）年に開催されたロンドンパラリンピックの陸上男子（視覚障害）5000mでは、初出場で銅メダルを獲得している。

10月18日から韓国・仁川で開催されたインチョン2014アジアパラ競技大会で、校友の和田伸也さん（平12学社・14M社）が、陸上男子（視覚障害）1500mと5000mで優勝し、金メダルを獲得した。5000mは大会新記録。

### アジアパラ競技2種目で和田伸也さんが金メダル

10月1日に開業50周年を迎えた東海道新幹線。新大阪駅では、赤いカーペットの敷かれた26番ホームで出発式が行われ、時、東京行きの始発「のぞみ2号」の出発に合わせてくす玉割り

その時の思い出を雑誌『サラ』の企画「私と新幹線」エッセイコンテストに応募し、佳作に入賞したことから、この栄誉に選ばれた。

「お客様の目が輝いていたのが忘れない。日本人みんなが夢と希望をもっていた。その象徴の一つが新幹線だった」と思い出を語っていた

竹中さんは、在学中にJTBの旅行添乗員のアルバイトをしており、2回生の時には、ひかり号を使った大阪から東京への日帰り旅行の添乗をしていた。お客さんと一緒に終わったばかりの東京五輪の会場を訪れ、そこには車窓から見える富士山と一緒に感激していました。



## 会 催 し

掲載は、組織名、開催日時、場所（会費、連絡先・電話番号）の順。

### 【本部関係】

平成27年校友会新年互礼会 平成27年1月15日（木）18：00 大阪新阪急ホテル  
第104回定時代議員会 3月28日（土）13：00 100周年記念会館  
2015スプリングフェスティバル 4月5日（日）10：00 千里山キャンパス

### 【地域支部】

高知支部総会 11月22日（土）17：00 浪漫亭（岡内紀雄=088-873-3270）  
沖縄支部総会 11月22日（土）18：00 沖縄ホテル（大坪慎治=098-898-4933）  
泉南支部創設30周年記念総会 11月30日（日）11：00 スターゲイトホテル関西エアポート（記念講演・宮本勝浩会計専門職大学院教授。築野由照=072-476-1782）  
交野支部総会 11月30日（日）18：00 交野市立保健福祉総合センター（安原敏夫=072-892-6714）  
住吉支部総会 平成27年1月12日（月・祝）11：00 住吉大社・吉祥殿（小林洋司=06-6673-9063）  
揖龍支部新年会 1月12日（月・祝）16：00 赤とんぼ荘（太子保険事務所・山本雅俊=079-276-1283）  
猪名川支部総会 1月18日（日）12：00 まんか旅館（南隆志=072-768-0853）  
神戸支部新年互礼会 27年1月24日（土）16：00 神戸東急イン（7,000円。東光商会Fax=078-453-2171、kandaikobe@gmail.com）  
千葉支部新春総会 2月7日（土）16：30 市川グランドホテル（神田万久=047-354-2091）  
芦屋支部総会 2月7日（土）17：30 ホテル竹園芦屋（依藤健史=0797-23-7004）  
東京支部新春総会 2月14日（土）時間・場所未定（パソナグループ常勤監査役・堺精一=03-6734-0218）

埼玉支部総会 2月15日（日）14：00 場所未定（高木良二=048-882-7753）

神奈川支部創設20周年記念新春総会 2月21日（土）13：00 関西大学東京センター（畠修=0467-54-0331）

南勢支部総会 2月22日（日）11：30 松坂フレックスホテル（10,000円、女性及び初参加者5,000円。時田耕路=0598-26-7209）

### 【職域会ほか団体】

学部27年会総会 11月18日（火）11：30 肥後橋・徐園（記念講演「9年間の関大時代、研究者・大学人としての反省」阪南大学学長・辰巳浅嗣先生（昭47院博公）畠下公認会計士事務所=06-6773-3871）

関大チャーリークラブ総会 11月21日（金）18：00 ホテル阪神（宮腰健次=06-6453-0519）

少林寺拳法創部50周年記念式典・懇親会 11月22日（土）14：00 100周年記念会館

二九千里会総会 11月26日（水）16：00 大阪キャッスルホテル（高橋一夫=0797-86-8618）

関大大阪俱楽部秋の総会 11月29日（土）8：45 太融寺北側集合（校友会事務局=06-6368-0041）

台湾留学生在学生・OBOG忘年会 12月14日（日）12：00 大東洋

社会保険労務士関大会新年会・合格祝賀会 平成27年1月17日（土）18：00 大阪キャッスルホテル（7,000円、26年度合格者は無料。山中社会保険労務士事務所 Fax06-4793-0068）

東京経済人俱楽部総会・年賀会 1月20日（火）時間・場所未定（関西大学東京センター=03-3211-1670）

野球部創部100周年記念式典 1月24日（土）18：00 大阪新阪急ホテル

体育OB・OG会総会 2月28日（土）時間未定 100周年記念会館

# 関西大学出版部 刊行図書案内 (価格税別)

## 財産的刑事制裁の研究

—主に罰金刑と被害弁償命令に焦点を当てて—  
永田憲史 著 3700円  
罰金刑の目的や量定に新たな視座を提供



## 近世東アジア海域の帆船と文化交渉

松浦 章 著 4500円  
近世東アジア海域で活動した帆船の文化交渉



## ドイツにおけるラディカルな敬虔主義

ハンス・シュナイダー 著 2500円  
芝田豊彦 訳  
敬虔主義の知られざる真相、詳細な注を付す



## 現実と落着

—無のリアリティへ向けて—  
山本幾生 著 3000円  
ディルタイとショーベンハウアを読解する



## 実践知性としての英文学研究

宇佐見太市 著 3500円  
日本の英文学研究界の明日を見据えた論考



## 中国文学史新著 (増訂本)下巻

井上泰山・四方美智子 共訳 9000円  
画期的な中国文学通史 上中下 全巻完結



## 均衡経路の不安定性

佐藤真人 著 3500円  
景気循環と価格機構の役割の理論的追求



## 大学生の学びを育む学習環境のデザイン

—新しいパラダイムが拓くアクティブ・ラーニングへの挑戦—  
岩崎千晶 編著 2000円  
アクティブラーニングの実践に この一冊！



## アメリカン・リアリズムの系譜

—トマス・エイキンズからハイバリアリズムまで—  
小林 剛 著 2600円  
アメリカ美術に通じるリアリズムを辿る



## 未来を切り拓く市民性教育

若槻 健 著 1500円  
人権教育に基盤を置いた市民性教育



## 住まいと集落が語る風土

—日本・琉球・朝鮮—  
森 隆男 編著 4200円  
住まいや集落などからみた日本と琉球、朝鮮



## 日本古代中世の仏教と東アジア

原田正俊 編著 4000円  
五臺山信仰・釈迦瑞像・密教・禪宗の展開



## 越境の映画史

堀 潤之・菅原慶乃 編著 2500円  
東西の映画史における「越境」の6つの事例



## 地域社会と情報環境の変容

—地域における主体形成と活性化の視点から—  
吉岡 至 編著 3300円  
コミュニティとメディアの関係を捉え直す



## 不透明社会の中の若者たち

—大学生調査25年から見る過去・現在・未来—  
片桐新自 著 2000円  
5年前に話題を呼んだ大学生調査の第2弾



## ドイツ奇人街道

森貴史・細川裕史・溝井裕一 共著 2000円  
ドイツの謎多き知られざる奇人たちの生涯



## 個人科学としての心理学

—分析から自証へ—  
野村幸正 著 2500円  
体験の分析から自証、内部観測から行為へ



## 1955年「アジア諸国会議」とその周辺

—日野葦平インド紀行—  
増田周子 著 3000円  
バーン精神に結実した歴史的会議の記録



## 子どもの安全とリスク・コミュニケーション

関西大学経済・政治研究所  
子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班編 2300円  
関大経政研「子どもの安全」班の提言と実践



ホームページ上からでも刊行図書をご注文できます（下記アドレス参照）

ご注文は、お近くの書店または下記まで

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL 06-6368-0238 FAX 06-6389-5162 <http://www.kansai-u.ac.jp/Syppan/index.php>

(株)ブライダルは  
関西大学校友の皆様の  
「結婚」を応援します。



## 37年の実績

結婚

(株)ブライダルは今まで法人福利厚生、官公庁、各大学会報誌などで、数多くの方々の結婚のお世話をさせて頂いております。少子化問題にも『結婚』という形で社会に貢献できる企業を目指しており、特に関西大学校友の皆様には平成16年より「関大コース」を設け、多くの方にご利用頂いております。この「関大」を見たとおっしゃってくださいれば、校友の皆様はもとより、ご家族の方でも特別に、「結婚」を特典付(登録料50%OFF)にてお世話させて頂きます。

**関大コース** 登録料  
**50%OFF**

ブライダルコース  
¥226,800 ▶ ¥210,600 etc.

エクセレントコース  
¥388,800 ▶ ¥372,600 etc.

価格は登録料・会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。

株式会社ブライダルの詳しい情報はホームページをご覧ください。  
詳しくは(株)ブライダルと検索してください。

(株)ブライダル

検索

お問い合わせ  
(月曜定休)



0120-415-412 ホームページ <http://www.bridal-vip.co.jp>  
携帯サイト <http://www.bridal-vip.net/m/>



右のQRコードにて携帯サイトにアクセスできます。(一部対応しない機種がございます。)



37年の実績

株式会社 ブライダル

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F  
Network／東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪